西日本豪雨（平成30年7月豪雨）の被災者の皆様にお見舞い申し上げます
オールグリーンコープの想いをあつめて被災地に寄り添った支援を行っていきます

西日本豪雨水害支援募金　申込番号 **006**
一口　200円

西日本豪雨水害支援募金　申込番号 **007**
一口　500円

一口200円のカンパと500円のカンパの2種類です。
共同購入申込書でお申し込みください。

岡山市東区南古都付近。7月9日の様子

2018年7月6日から降り始めた記録的な豪雨は、死者・行方不明者が230人を超える甚大な被害を出しました。

グリーンコープ生協おかやま、グリーンコープ生協ひろしま、グリーンコープ生協ふくおかは、翌7日から支援活動を開始しました。組合員の安否確認を行い、避難所を訪問して水やタオル・食料など必要な支援物資を届けています。寄せられた情報を基に必要な支援をするとともに、今後は生活再建に向けた支援をしていく予定です。

7月11日からは、救援金（カンパ）の取り組みを開始しました。今後も42万人の組合員の力を結集して、精一杯の支援を行っていきます。

※支援報告はホームページに随時アップしています

被災後すぐに支援を開始

おかやまでは被災後直ちに、組合員に安否確認の連絡を取りました。雨が上がった9日、連絡の取れない4人の安否確認のために、岡山市東区に向かい、2人と会うことができました。飲料水を渡して話を伺うと、床上浸水で片付けがとても大変と言われ、翌日組合員が片付けの支援に入りました。

被害のひどかった倉敷市真備町は、水が引いた後、道路に車や建物の残骸などが散乱していました。数人の組合員を訪ねると、「2階の腰のあたりまで浸水し、何から手を付けたらいいか分からない」という様子でした。避難所となった小学校で、「お茶とおにぎりがほしい」と聞き、持参したお茶を渡し、翌日には組合員手作りのおにぎりを2500個届けました。18日には避難所の訪問を開始し、支援を始めました。

ひろしまでは、断水地域の組合員や地域の方から水の要望が多数あり、組合員とともに急ぎ届けました。ほかにも希望に応じて、タオルやスープ類、使い捨ての食器などを継続的にお届けしています。14日には、12ヵ所の避難所やボランティアセンターを回りました。三原市・尾道市・安芸郡坂町・呉市安浦町の避難所には大勢の方が避難されています。物資も不足しており、氷・水・ジュース・炊き出し用の食材などを届けています。ボランティアセンターには氷を継続して届けています。避難所で支給される弁当が食べられない高齢の方には、ゼリーやレトルトのおかゆなどが喜ばれています。復旧・復興まで相当の時間がかかる様子で、支援を継続する予定です。

ふくおかでは、昨年の九州北部豪雨で被害を受けた朝倉市に避難指示が出され、避難所への物資支援を行いました。

倉敷市真備町で浸水したグリーンコープ職員宅の様子。庭には流れ着いたものが散乱していた

取引先や生産者にも甚大な被害が出ています

福岡県朝倉市「グリーンあさくら」の青果生産者の自宅が床上浸水し、畑の野菜は収穫できなくなりました。ここは、昨年の豪雨でも床上浸水し、畑に大量の土砂が流入。その後、グリーンコープ青果生産者の会が支援に入り、土砂を取り除いた所でした。今回再び1m近くの冠水被害に遭ったことで、生産者の精神的なダメージが心配されます。

福岡県久留米市にある、しゅうまいや肉まんのメーカー三桃食品株式会社は、工場が浸水してしまい、商品の原料や備品、製造ラインに被害を受けました。機械の修理や調整のため、製造再開に数日かかりました。

同じく久留米市の株式会社堀内は、洗いもずくやカットわかめなどを製造しています。こちらも工場が浸水し、製造ラインや冷蔵庫・冷凍庫が故障してしまいました。復旧まで1ヵ月ほどかかります。そのほか多くのメーカーが被災しました。

共生の時代

みどりの地球を
みどりのままで

2018 8月

■発行：グリーンコープ共同体理事会
■編集：共生の時代・編集部
■〒812-8561
福岡市博多区博多駅前一丁目5番1号
博多大博通ビルディング3階
TEL092（481）7923
FAX092（481）7876
http://www.greencoop.or.jp/

Contents

グリーンコープ30周年記念特別企画
「平和の取り組み」　2・3・4・5
グリーンコープ自生GMナタネ汚染調査報告会　6・7
GMナタネ自生調査全国報告会
電磁波学習会 スマートメーター電磁波調査結果　8
2018年度 酪農生産者交流会　9
新しい福祉複合施設の紹介　10
追悼　坂本 廣子さん　11
別紙にて、「放射能汚染と向きあう（放射能測定室より）」を掲載

チェック！

西日本豪雨水害支援募金にご協力ください

被災されたみなさまが一刻も早く生活を取り戻せるように、ご協力をお願いします。

グリーンコープ30周年記念特別企画　30th Anniversary　ありがとう　これからも

グリーンコープ30周年記念特別企画 平和の取り組み

「平和」とは、生命（いのち）を大切にすること 生活を大切にすること

―共生・平和長崎自転車隊―

「食べもの」が、その安全性よりも経済効率を優先してつくられていた1970年代。大切な家族を守るため、安心・安全な食べものを求めた人たちが立ち上がり、各地にグリーンコープの前身となる生活協同組合（生協）や共同購入会をつくりました。

グリーンコープ設立後も、組合員は安心・安全な食べものを追求し、身近な暮らしに目を向け、子を思う母親の視点で子育て応援や地域福祉など、さまざまな運動を創り出してきました。

その中の「共生・平和長崎自転車隊（以下、自転車隊）」は、グリーンコープが毎年開催している代表的な平和の取り組みです。改めてその歴史と背景を紹介します。

日常の平和の大切さを知り 連帯を確かにした自転車隊の取り組み

自転車隊のはじまりは 小さな託児所の野外活動

「自転車隊」の原点は、「無名舎[※1]―こどもの家」（以下、塾班）の野外活動です。塾班では、幼い時から体と脳をバランスよく動かし、意志や感情をつかさどる脳幹部を活発にすることが大切と考え、日常活動に自転車を取り入れていました。

1984年8月、日常の自転車の取り組みをもとに、武田桂二郎さんの呼びかけで、最初の平和サイクリング「ボン・ファイヤ・アピール」（柳川～武雄～唐津～福岡回り）を行いました。その後、1987年まで毎年盆と暮れには平和をアピールをしながらサイクリングを続けました。

連帯を確かにした自転車隊の存在

グリーンコープが連帯してひとつになる過程に、自転車隊の存在が大きくあります。

1988年、九州と山口の25の地域生協が集まり、グリーンコープ連合が設立されました。「せっけん派生協」であることや、LL（ロングライフ）牛乳反対など、安心・安全な食べものを追求し環境を守る姿勢は一致していても、それぞれの生協にそれぞれの歴史があり、考え方やプロセスも違い、文字どおりひとつになっていくのは大変難しい道のりでした。

そのような状況の中、同年8月、それまで塾班を中心とした地域の取り組みとして続いていた平和サイクリングを、まず、グリーンコープふくおか準備会（福岡県内の生協の連合体。のちの、グリーンコープふくおか連合）で取り組むことになり、第1回長崎平和サイクリングが行われました。その後、オールグリーンコープの取り組みとしていく検討がスタート。塾班を中心とした地域、その地域が所属する生協、そしてグリーンコープ連合として、三者がどのように関係し合ってひとつの大きな取り組みを無事やりとげるかという課題がありました。そのために考え出されたのが、塾班を第一の主体とし、グリーンコープふくおか準備会が第二の主体、グリーンコープ連合と連合組織委員会が第三の主体となって取り組みを進めるということでした。地域の小さな存在である塾班のこれまでの経験を尊重し、その意向に寄り添っていくことは、互いを尊重し合い連帯することの実践でもありました。これはグリーンコープの歴史上とても大きなことでした。

1993年からは、柳川から長崎までの全行程を自転車で走る「銀輪隊」と、行程の途中バスに乗って応援しながら自転車でも走る「自転車隊」で構成されるようになりました。自転車隊の取り組みは、グリーンコープに大きな前進と強固な連帯をもたらし、グリーンコープ全体の財産となりました。

共生・平和長崎自転車隊・銀輪隊とは

長崎に原爆が投下された日に合わせ、毎年8月8～9日、福岡の柳川から長崎の爆心地である松山公園（爆心地公園）までの125kmを、自転車隊は約50km、銀輪隊は全行程を、「不戦」のゼッケンを背に、自転車で走行します。松山公園では参加者全員で原爆犠牲者に黙とうを捧げ、「平和のつどい」を開催します。共生・平和長崎自転車隊は、走る人（自転車隊・銀輪隊）、応援する人、支える人など総勢300人を超える人々が関わるグリーンコープの平和の取り組みのひとつです。

自転車隊をとおして 平和の大切さを実感

自転車隊は、「走る人」、「応援する人」、「支える人」で構成されており、この仕組みを作り上げることができたからこそ、これまで継続することができています。当日に向けての入念な準備には大勢の組合員やワーカーズ、職員が関わります。炎天下の沿道では、各単協から参加した組合員やその家族らが手作りの横断幕を手に、懸命に「走る人」に声援をおくり、休憩地点では、現地グリーンコープ生協さがとグリーンコープ生協（長崎）の組合員が冷たいお茶や牛乳を提供します。沿道にあるグリーンコープの取引先や地域の皆さんの励ましもあります。自転車で走る人たちは、支えてくれる多くの人たちに感謝しつつ、全員が最後まで走り抜くことができるよう励まし合い、力を振り絞ります。大人も子どもも「不戦」を誓い、一丸となって爆心地、長崎へ向かう、それが自転車隊の取り組みです。

自転車を漕いで走る子どもと大人はもちろん、応援する人もスタッフも、原爆が投下された8月9日に思いを馳せます。

子どもたちに 平和への願いを話す

無名舎―こどもの家
武田 孝子さん

武田孝子さん（以下、孝子さん）は、高校教師を経て、夫である武田桂二郎さんと、地域の子どもたちの成長を心身ともに見守ってきました。

「無名舎―こどもの家（以下、こどもの家）」が地域で行ったサイクリングが、グリーンコープの平和の取り組みである自転車隊となり、現在に至るまでを孝子さんの話とともに振り返ります。

「こどもの家」で行われる野外活動では、2歳前後から、最初はリヤカーに乗って、少しずつ脚力をつけ歩けるようになると、公園まで往復3kmの道のりを歩きます。その間も、自転車で追い越す年上の子の姿があったり、公園で補助輪を外して自転車に乗る練習をする風景が見られます。初めて野外活動に出る子は、徒歩隊、補助輪隊、自転車隊に入ったその時々に「おめでとう、がんばって」と声援を受けます。小さな子でも、この節目と声援を理解し力強く目を輝かせます。そのような情景が子どもたちの「人」への信頼へとつながっているのです。その後、長距離を走れるようになった子どもを祝い喜ぶ行事が「初乗りサイクリング」です。その日は往復23kmの坂道もある道のりを、大人も子どもも全員で「ガンバレ」の掛け声を掛けながら走ります。小さな体で頑張って初乗りをやりとげた子どもは、心身ともに成長し、その子の持つ力が最大に引きだされていくと考えています。

1984年8月、お盆をひかえた猛暑の街中を、軍艦マーチを高らかに、戦争賛美の街宣車が走っていました。「これはいけない、何かをしなければ」という強い思いにかられました。「私たちにできることはないのか」と。その時武田桂二郎が、突然、そこに居合わせた柳下村塾のみなに呼び掛けました。「あした行ける者たちで行こう。自転車で。行ける限り行こう」と。それから不戦のゼッケンも急きょ、段ボールでつくりました。なんとか都合をつけられる11人が参加しました。3才の子も親の荷台に乗って行きました。これが自転車隊の始まりでした。桂二郎は学徒兵として召集され、敗戦間際、やがてわが身にも起こったであろう幾人もの友の死を経験していました。私は、両親の都合で中国（瀋陽）で生まれ、中国人・朝鮮人蔑視、日本人特権の中で、戦争に勝つための竹槍教育を受けていました。敗戦で、今日、明日の命が保障されない中、リュックサック一つで引き揚げてきました。この経験が全ての始まりでした。

1988年8月、グリーンコープの平和運動として第1回長崎平和サイクリングを行うことになりました。これまで開催してきた7回の平和サイクリング「ボン・ファイヤ・アピール」は、グリーンコープが連帯へ進んでいく運動の一環として大きく飛躍することになったのです。ところが、その後各単協が連帯していく過程で、困難な課題が次々と表面化してきたと聞きました。「とにかくひとつにならんといかん。分裂してはいかん」と、桂二郎が電話口で激しく議論する声が私の耳に残っています。

現在89歳の孝子さん。「小学校から帰宅する子どもたちの『ただいま』の元気な声を聴けることや、積木を握りしめ、自分に渡そうとする小さな子など、自分の目の前にある日々が何より幸せです。そんな日常は平和であるから実現できるのだと思います。私は、まだ10年先もこの目で世の中を見届けたい」とこぼれる笑顔で未来を語ります。

孝子さんは、「こどもの家」の子どもたちをとおして、自転車隊に想いを重ね、今も大切に「平和」を伝え続けています。

※1 武田桂二郎さんと無名舎―こどもの家

武田桂二郎さんは、グリーンコープ連合初代会長。1972年に福岡県柳川市に「無名舎―こどもの家」（創立時は柳下村塾（りゅうかそんじゅく）託児所）を創設し、託児所を自宅に開設。託児所、小学生教室、中高生の学習塾として現存する。

託児所親の会とともに「たべもの共同会やながわ」（「共生クラブ生協」グリーンコープ生協ふくおかの前身生協の一つ）を立ち上げた。「グリーンコープ宣言」を起草し、グリーンコープ運動の中心となり、グリーンコープの連合結成や発展に大きく寄与した。「共生・平和長崎自転車隊」の原点となった、平和サイクリングの発起人。1994年逝去。

先頭を走る武田桂二郎さん（右）
（武田孝子さんが、先導車から撮った写真）

なぜ自転車か・・・

「生まれおちた子に、親は様々な願いを持つ。乳がたくさんのめるように健やかであるように、歩めるように…と。自転車はその歩みの延長である。自転車ほど素朴でやさしい乗り物はない。人力だけで、どこまでも走りつづけることができる。体得せねばならないバランスは、不安や痛みと背中あわせの、大人からの自立への一歩である。 ―中略―車社会は歩けるようにと願った子の歩みを奪っていった。子どもたちには、道路の歩き方から教えていかねばならない。自転車は、他に迷惑をかけぬよう道路端を一列に、独占顔の四輪車に押しのけられることなく、班リーダーの指示に従って進むこと等を学んでいく」。

（無名舎―こどもの家　武田孝子さんの言葉を引用）

グリーンコープ30周年記念特別企画　30th Anniversary　ありがとう　これからも

マニュアルに込めた自転車隊への想い

グリーンコープふくおか準備会 元組織担当 組合員事務局 吉岡 律子さん

1993年、吉岡さんは塾班と他県の生協をつなぐ役割を担う第二の主体であるグリーンコープふくおか準備会（以下、準備会）で、組織担当の組合員事務局として関わりました。当時、自転車隊の運営を誰もが分かるよう、細部にわたってマニュアル化することに尽力された様子と、自ら自転車隊の一員として参加して感じたことなどについて、語っていただきました。

当時、個別に存在していたグリーンコープの福岡県内の生協がひとつになるために、準備会が立ち上がり、さまざまな活動が提起されていきました。その中で、「無名舎―こどもの家（以下、こどもの家）」で取り組まれていた長崎への平和サイクリングに、準備会も一緒に取り組めないかとの提案があり、検討が始まりました。柳川から長崎への取り組みとはどんなものか、「こどもの家」を訪問しました。指導者の方々のお話や子どもたちの様子に触れ、こんな小さな子どもたちが炎天下、長崎まで自転車で行くのかと驚いたことを覚えています。と同時に、子どもたちの未来のために大人たちが真剣に向き合っていることに感動しました。

手探り状態の中、「こどもの家」に指導いただき、組合員の関わり方、参加対象者、自転車隊の名称、自転車隊の動き、宿泊先の確保、応援のしかた、バスの選定など、検討することは多岐にわたりましたが、まずは最初の自転車隊に取り組むことができました。出発前日の柳川宿舎での食事の内容や時間枠の設定など、たくさんの課題が浮きぼりになりました。また、全行程を走る銀輪隊、部分走行の自転車隊、応援する人など、参加者全員の安全を考慮した取り組みをどう提供するか、マニュアル作りが求められました。

参加対象もオールグリーンコープとなることで、第一、第二、第三の主体の確立と、それに対応したマニュアルが完成しました。「なぜ、自転車なのか」「なぜ、不戦なのか」それらを深めることが、この取り組みを成功させる原動力となりました。

組合員事務局を退任して数年後、夫と二人、自転車隊に参加しました。炎天下、必死で自転車を漕ぎ、あの日見峠で「もうダメ！」と諦めかけた時、「頑張れ！」との応援の方々の声に励まされ上りきることができました。「あ～、これなんだ！」「だから、ポイントごとの応援が必要なんだ」と身に染みて分かりました。苦労して作ったマニュアルが、自転車隊を支えるすべての人によって活かされていることを実感しました。

これからも、「人」によってマニュアルに息が吹き込まれ、自転車隊の取り組みが多くの組合員に共感いただけることを願っています。

自転車隊の取り組みを通じて築いてきたグリーンコープの平和

元グリーンコープふくおか連合組織委員長、のちにグリーンコープ連合組織委員長 福島 戸貴子さん

福島さんは、自転車隊の取り組みについて話し合う三者協議会※2で、第二の主体であるグリーンコープふくおか連合組織委員長や、第三の主体であるグリーンコープ連合組織委員長として、組合員の平和への想いをつなぐ役割を担いました。当時を思い出して語っていただきました。

私がグリーンコープ連合組織委員長を務めていた2000年頃は、自転車隊の取り組みもグリーンコープの平和の取り組みとして定着し、単協からの参加も増えてきた時期でした。関わる人が増えると、想いをひとつにすることに大きなエネルギーを要しますが、そうした検討の経緯はとても大切です。組織委員会では時間をかけて丁寧に意見を出し合いました。「安全は保障できるのか」「なぜ、長崎なのか」など、真剣になればなるほど一人の母親としての想いがあふれ出ました。

一つ、強く思い出されることがあります。グリーンコープふくおか連合組織委員長の時、「平和のつどい」のプログラムについて話し合いました。「集会では、みんなが知っている歌を使ってはどうか」という意見が出されました。知らない人同士手をつないで歌うことで、心をひとつにし、平和の尊さについて考えるきっかけになればと思い、「WAになっておどろう」の歌はどうかという検討をしました。このことを自転車隊の三者協議会で提案しましたが、塾班からは、「今まで歌ってきた歌（青い空は）を大切にしたい」と言われました。それがなぜなのか考えることをとおして、自転車隊の原点を確認することになったのです。塾班にとって平和への願いを訴えながら、自転車を一生懸命漕いで辿り着いた長崎で歌う歌は、特別なものだったのだと思い至りました。組織委員会は塾班の思いに寄り添えていなかったのです。

私は、自転車隊のスタッフとしても関わってきました。出発の日の朝は3時に起きて準備を始め、炎天下を走る自転車隊と銀輪隊を支えます。走る人も応援する人も全員が寝食をともにし、苦労や喜びを分かち合うことで、自転車隊の取り組みの素晴らしさや意義を体感することができました。

平和が当たり前になっている私たちにとって、平和について日常的に考える機会はあまりありません。しかし、自転車隊に取り組むことをとおして、「グリーンコープの平和」について考えられるようになりました。平和とは、お互いを認め合うことから始まると思っています。これからも自転車隊で感じたことを心にとどめ、日常を大切にしていきたいと思っています。

※2　第一・第二・第三の主体のそれぞれの責任者が集まり、自転車隊の具体的な内容について検討した。

被爆の地「長崎」から見た"共生・平和長崎自転車隊"

グリーンコープ生協（長崎） 元理事長 太田 千賀子さん

太田さんは、被爆二世。母親は爆心地近くで被爆しました。毎年8月9日の早朝、爆心地である松山公園（爆心地公園）を訪れます。組合員活動から離れた今も、一人の組合員として自転車隊の運営を支えるスタッフをねぎらい、自転車隊を出迎えています。自転車隊の取り組みの検討が始まった頃、長崎県南部生協の平和行進実行委員長として、その後グリーンコープ生協（長崎）の理事長としても自転車隊の受け入れに尽力された太田さんに、受け入れる立場から見た自転車隊への想いを語っていただきました。

松山公園で自転車隊を長崎県南部生協が受け入れることについて侃々諤々（かんかんがくがく）の議論がありました。

坂道の多い長崎に住む私たちにとって「自転車」はとても遠い存在でした。福岡から長崎まで、ましてや急な坂が延々と続く日見峠や、車が行き交う狭い道を自転車で隊列を組んで走行するなど危険極まりないと、反対の声が大きく上がりました。また、被爆地長崎がゆえに受け入れがたい想いを抱く組合員もいて、なかなか心をひとつにできない状況もありました。そうした中、当時の私は、「とにかく長崎に来て何かを感じてほしい。きっと一人ひとりが生命を大切にすることにつながるはず」と思っていました。それは、塾班で自転車に乗って野外活動に取り組む子どもたちの様子を武田桂二郎さんから聞くうちに、できるかもしれないという想いが少しずつ芽生え、確信へと変わっていったからです。そのことを丁寧に伝えると、長崎県南部生協の理事会メンバーも「一人ひとりの一歩を踏み出そう」と気持ちが動いて、初めての自転車隊受け入れへと漕ぎ着けることができました。

参加者が全員1日目の行程を無事に終えたことを確認し、祈るような思いで8月9日を迎えました。みんなが無事に松山公園に入ってくる姿を目にした途端、胸がいっぱいになったことを思い出します。そうした想いは、今も変わることはありません。

私は被爆した母から生を受け育ちました。今こうしてこの長崎で生きていることに、特別な想いがあります。平和を語る時、戦争と表裏の平和ではなく、人が人として生きられる「平和」を語っていきたいと思います。

グリーンコープは「平和の取り組み」を大切にしています

グリーンコープ共同体の行岡良治顧問の著書に以下のような言葉があります。

「私たちは、『食べもの』の問題を通して、『生命』の問題に関与しているわけですから、生命を本質的に脅かしている問題、つまり、暴力と戦争、ひいては、平和に関する問題について、何の考えも持たないまま、生協運動にかかわるわけにはいかないのです。歴史的事例を参照すれば、戦前の日本では、戦時体制の形成にともない、生協は解散させられました。戦争は、国内では戒厳令と総動員体制を意味しますから、生協はかならず解散させられます。平和は、生協の存在そのものにかかわり、直結するという認識が不可欠だと考えます。（行岡良治顧問著『食べもの運動論』より抜粋）」

グリーンコープの平和の基本的な考えは、「平和とは難しいことではなくて、戦争がない状態」であり、「普通に生きているその人が、そのままで日々を送っていけるということを何より大事にしよう」ということに凝縮されています。

また、グリーンコープの「食べもの運動」をはじめとするさまざまな取り組みには、人と人との結びつきをとおしてお互いに認め合い、生命を守るという想いが貫かれています。

「不戦決議」はグリーンコープの平和論

「不戦決議」は1995年グリーンコープ連合第三期通常総会で、「グリーンコープの平和論」として採択されました。戦後50年という節目の年に、日本がかつて戦争を発動したという事実を踏まえて、初代グリーンコープ連合会長・故武田桂二郎さんが書き残したものがグリーンコープの平和論として確認され、まとめられました。

不戦決議　不戦はグリーンコープの原点です

一、戦争は最大の暴力である。兵器と軍隊は最大の暴力装置である。私たちはこれを否定する。

二、私たちは、平和と生命そのものには価値がない、平和と生命を賭して何を守るかに価値がある、という考えに、平和と生命そのものに価値がある、だから私たちは平和と生命を賭してでも平和と生命を守ろうとするだろう、しかし、むしろそれ以上に、私たちが平和と生命を賭してでも平和と生命を守らなければならない状況そのものを否定する、守る行為さえ肯定しない、という考えを対置する。

三、私たちは、平和は部分的に腐る、という現実には耐える。

四、私たちは、法が暴力から人間を守る、しかし次の次元では法そのものが人間に対する暴力に転化する、悪循環である、という現実は見すえる。

五、私たちは暴力の根源を人間の本性に還元しない。

六、私たちは、暴力の根源は、完全な情報公開、徹底的な話し合い、機敏で責任ある対応、この三つの構造的な欠落にあると考える。

七、私たちは今、平和と生命は生協運動にこそ不可欠であると思う。生協運動の自立性も地域性も戦争という最大の国家性と職業性に消される。

子どもたちに食べさせたくない

遺伝子組み換え作物の反対運動を広げていきましょう！

1996年に遺伝子組み換え（以下、GM）作物の輸入が開始されてから22年。日本は世界でも最大級のGM作物（トウモロコシ、大豆、ナタネ、綿）の輸入国となりました。現在日本では、主に飼料用や食品加工用としてGM作物が大量に輸入されています。にもかかわらず、GM作物の危険性は日本では依然として広く知られていません。

グリーンコープでは、1997年に他の生協に先駆けてGM作物・食品に反対する運動を開始して以来、一貫して「いらない！「食べない」「作らせない」という運動を続けています。その一つとして、毎年自生GMナタネ汚染調査を実施しています。6月にグリーンコープ、7月に全国の調査報告会が開催されました。両報告会の概要をお伝えします。

※輸入されたGMナタネが水揚げ港周辺や輸送途中などでこぼれ落ち、自生が広がっていることに危機感を募らせた全国の生協や団体が始めた、GMナタネの自生の状況を調査する取り組み

「遺伝子組み換え（GM）作物」とは？

生物がもともと持っている遺伝子に別の生物の遺伝子を組み込んだ作物のこと。「種の壁」を越えて人間に都合のいい遺伝子を組み込み、自然界では誕生することのない新しい生物を作り出すことになる。これまでの品種改良とは大きく違う。

技術そのものの安全性や、それによってできたものの危険性、予測できないようなことが起きる可能性を指摘する専門家もいる。他の生物や環境、人体への影響も懸念される。

グリーンコープは、予防原則の考え方に立ってGM作物に反対している。

2018年度グリーンコープ自生GMナタネ汚染調査報告会　6月20日　福岡市　主催：グリーンコープ共同体　参加者108人

GM作物・食品の歴史を振り返って

天笠 啓祐さん

遺伝子組み換え食品いらない！キャンペーン代表
市民バイオテクノロジー情報室代表
食と農から生物多様性を考える市民ネットワーク共同代表

自生GMナタネ汚染調査活動は地道な取り組みですが、一つひとつ積み重ねてきた努力が実り、国内だけではなく世界からも注目されています。このような調査やGMOフリーゾーン運動が、日本国内でGM作物の商業栽培をさせていない大きな力になっています。

安全性が不安視される中 GM作物の輸入が始まった

1980年代後半、GM作物の栽培試験が世界各地で始まりました。日本では、稲を中心に研究・開発が進んでいきました。

1990年には、モンサント社など多国籍の化学（農薬）企業が、種子企業買収に積極的に動き始めました。種を支配することが、世界の食料を支配することになると考えたからです。ヨーロッパではGM作物は環境に良くないという考えが浸透しているため、EUはGM作物栽培の規制に動き出しました。一方日本では、1991年にGM食品に関するガイドラインである「GM食品製造指針・安全性評価指針」が当時の厚生省により策定されました。しかし、このガイドラインの対象は食品添加物にとどまり、食品自体は含まれませんでした。

1996年には、米国やカナダでトウモロコシ、大豆、ナタネ、ジャガイモの4作物のGM作物の栽培が本格的に始まりました。

一方日本では、同年9月には厚生省がGM作物・食品の安全性を評価し輸入が始まりましたが、GM食品の表示制度は義務付けられませんでした。

他に先駆けてGM問題に取り組んだグリーンコープ

私は、グリーンコープと1996年11月の「遺伝子組み換え食品いらない！キャンペーン（以下、キャンペーン）」の設立総会で出会いました。翌年1月、グリーンコープでGM問題に関する講演会を初めて行いました。グリーンコープは早くからGM問題に危機感を持ち、他の生協に先駆けて取り組みを開始しました。

▲GM稲反対運動のデモ行進の様子

消費者の反対運動がGMへの流れを止める

1997年、キャンペーンが提唱した食品表示を求める運動が全国化し、1000を超える自治体がGM食品表示を求める決議をしました。表示があることで消費者が気付くことができる、そのことが大事だということをみんなに伝えていこうと、キャンペーンは全国の仲間と共に取り組みを始めました。

2000年、グリーンコープを中心に「ストップ！遺伝子組み換えイネ生協ネットワーク」が設立されました。運動は大きなうねりとなり、モンサント社と愛知県の共同開発によるGM稲の試験栽培を中止に追い込みました。2004年3月、日本の消費者団体が米国とカナダを訪れ、モンサント社のGM小麦反対の署名を提出しました。これを受けて、モンサント社は米国以外での申請を取り下げました。

GMOフリーゾーン運動、GMナタネ自生調査始まる

2005年1月、ヨーロッパで始まったGMOフリーゾーン運動が、日本では滋賀県で立ち上がりました。同年3月には全国でGMナタネ自生調査も始まりました。

2006年10月、GMでないナタネ油を食べ続けたいという私たちの思いを伝えるため、グリーンコープを含む消費者団体がオーストラリアを訪れ、4つの州政府に今後もGMナタネを栽培しないよう要望しました。

GM大国の米国でも市民運動が盛んに

2016年、映画「遺伝子組み換えルーレット」の監督、ジェフリー・スミス氏が来日。福岡を皮切りに全国で講演しました。2017年3月には、GMOフリーゾーン全国交流集会inさがに参加するため、米国のGMOに反対する母親の会「Moms Across America」代表のゼン・ハニーカットさんが来日しました。グリーンコープでは福岡市や岡山市で講演しました。

▲2017年のゼンさんの講演会の様子

消費者の意向とはかけ離れたGM食品表示制度

2018年3月、日本のGM食品表示制度が改訂されました。消費者が求めてきた、全ての食品の表示と意図せぬ混入率の引き下げについては、実現せず現行のまま。消費者庁はさらに「遺伝子組み換えでない」と表示できる対象を「混入率5%以下」から「不検出」に厳格化するとしました。しかし、EUの基準でも0.9%未満であるように「不検出」は事実上不可能に近く、今後「遺伝子組み換えでない」と表示できる商品がなくなることが考えられます。

GM食品の表示が改悪されることで、選ぶことができなくなりGM食品を食べたくないという消費者の権利が奪われようとしています。GM作物・食品反対に対する運動の活発化が、GMOフリーゾーン運動など国際的な連帯につながり、多くの消費者がGM作物・食品の危険性を知るきっかけになりました。食の安全を守るために反対運動を進め、GM食品を食べたくないと訴え続けていきましょう。

※2 遺伝子組み換え作物が栽培されていない地域のこと。欧州ではGMOフリーゾーンが拡大し、EU加盟各国内で遺伝子組み換え作物の栽培をしない地域が増えている

おかやま

岡山県には水島港と宇野港の2つの輸入ナタネの水揚げ港があります。その付近に飼料工場や製油工場があり、工場周辺を中心に自生GMナタネの汚染調査活動をしています。

昨年陽性反応が出た水島港周辺で採取した検体は、今年はすべて陰性でした。宇野港の製油工場の南側で採取した検体から、初めてバスタの陽性反応が出ました。

調査をするにあたり、組合員にチラシを配り参加を呼びかけました。今後も地域組合員の参加者を増やして、調査結果を多くの組合員に伝え、活動を継続していきます。

◀抜き取ったナタネをその場で検査

ふくおか

九州で唯一の輸入ナタネの水揚げ港である箱崎ふ頭では、毎年陽性反応が確認されています。箱崎ふ頭から自生GMナタネを広げないという思いで、活動目的を確認する事前学習会も行い、ふくおか主催で「GMナタネ抜き取り隊」の活動を年1回行い、「食と農を考える市民の会・福岡」主催の抜き取り活動にも年2回参加しています。行政には学習会や要望書を通して調査活動の様子を伝え、GM拡散防止をお願いしています。また、自生GMナタネが広がらないよう協力を得るため、企業を訪問し活動について話をしています。今年は、署名活動や遺伝子組み換え食品を扱っている企業のホームページを介して、意見を届けるなどの活動も進めていきます。

くまもと

八代港で採取したナタネからバスタ陽性が出ました。以前も陽性反応が出た場所です。行政にも積極的に働きかけたところ八代市、合志市、菊陽町では行政が独自に予算をつけて自生GMナタネの汚染調査をするようになりました。熊本県内の学校給食にGM食品を使わないよう自治体に要望したところ、水俣市からは全く使っていないとのうれしい回答がありました。熊本市からも、意識的に地産地消の割合を上げておりGM食品をできるだけ使わないよう意識していると回答がありました。

今後も県や市と協力しながら、自生GMナタネが広がらないように取り組んでいきます。また、行政への要望に賛同してもらうための署名活動に取り組み、今年は15,000筆を目指しています。

2018年度 自生GMナタネ汚染調査結果（表1）

グリーンコープエリア	調査箇所数	1次検査で反応が出た検体		
		ラウンドアップ	バスタ	判断不可
おおさか	15	0	0	0
ひょうご	5	0	0	0
とっとり	5	0	0	0
（島根）	5	0	0	0
おかやま	10	0	2	0
ひろしま	10	0	0	0
やまぐち	18	0	0	0
ふくおか	60	5	17	4
さが	5	0	0	0
（長崎）	4	0	0	0
くまもと	91	0	1	0
おおいた	19	0	0	0
かごしま	14	0	0	0
みやざき	10	0	0	0
合計	271	5	20	4

2005年の春、全国で一斉にスタートしたGMナタネの調査活動は、今年で14年目になります。グリーンコープでは、今年も14単協で271ヵ所の調査を行い、一次検査で25の検体から※1ラウンドアップ耐性とバスタ耐性の陽性反応が出ました（表1）。

報告会では、グリーンコープ共同体代表理事の熊野千恵美さんが、「知る人が増えていくことは、考えていく主体が増えていくことだと思います。今日知ったことをみんなで伝えていくことから始めて、私たちの願いである遺伝子組み換えでない食べものを守っていくという時代になっていけばと思います。折しも消費者庁が、食品の裏面の『遺伝子組み換えでない』という表示を事実上無くそうとしています。私たちの運動をもっと社会化することが、とても大事な局面にきていると改めて感じます」と挨拶しました。続いて3単協から、今年度の調査活動と行政への働きかけの様子について報告がありました。

また、グリーンコープ30周年に合わせて、「遺伝子組み換え食品いらない！キャンペーン」代表の天笠啓祐さんを講師に、1980年代後半にGM作物の栽培が始まった頃から現在に至るまでを振り返り、直近の世界の状況や問題点について学びました。

※1「ラウンドアップ」、「バスタ」は共に除草剤。遺伝子組み換えにより、これらの除草剤に耐性を持つナタネはこの検査で陽性反応を示す

◀グリーンコープ生協ふくおかのGMナタネ抜き取り隊の活動の様子

▲グリーンコープ生協くまもとでは、行政と協力して調査活動を実施

2018年 GMナタネ自生調査全国報告会　7月14日 東京都　主催・遺伝子組み換え食品いらない！キャンペーン

新たな段階を迎えた遺伝子汚染

報告会は、全国のGM作物に反対する生協や市民団体などが参加して開催され、グリーンコープからは14人が参加しました。グリーンコープをはじめ、調査に取り組んだ7団体からの報告がありました。

2018年度の調査は38都道府県で行われ、9県で陽性反応が出ました。ナタネの水揚げ港のある千葉港や名古屋港、博多港では、今年もGMナタネを確認しました。また、ここ数年の特徴としてバスタの陽性反応が多く見られました。

報告を受け、「遺伝子組換え食品を考える中部の会」の河田昌東さんは、「原因として、栽培または輸出している国の品種の変化が考えられるのではないか」と述べました。また、14年間継続してきた調査活動について「農民連食品分析センター」の八田純人さんは、「長期間にわたって、市民の手で活動が持続できていることは、世界的にみても価値が大きいと思います」と、調査活動の大切さを強調しました。

報告会後半のシンポジウムでは、調査活動の中で生じた疑問や、米国で作物の栽培や承認が相次ぐゲノム編集の問題について、パネラーと会場参加者とで議論が行われました。

※DNAを切断して遺伝子の働きを壊す技術

▲調査活動を受け参加者と議論する、左から天笠さん、八田さん、河田さん

▶グリーンコープエリアの3県から陽性反応が出たことや、調査活動の中で分かったことを、行政や企業へ働きかける様子を報告する、グリーンコープ生協みやざき理事長の鈴江信子さん

2018年度 GMナタネ自生全国調査結果

検体総数	ラウンドアップ耐性	バスタ耐性	両耐性
885	8	34	0

送信

グリーンコープ生協（島根）
理事長
吉田 由佳

この春、私は何とも言えない感覚を体験した。1つは島根西部地震の時だ。幸い我が家は被害がなかったが、これまで経験したことのない大きな振動だったので、また揺れるのだろうかとの恐怖にも近い不安は、体中の神経が逆なでされているような、どう表現したら良いか分からない感覚だった。もう1つは、ある夜、雷雨と共に雹（ひょう）が降った。翌朝、家族用に野菜を作っている畑に行くと、ほうれん草は茎だけになり、レタスは葉が引きちぎられた様になり、他の野菜も悲惨な状態になっていた。畑がこのような状態になることも初めてで、この時の喪失感は言いようがなかった。昨今の大地震を経験された方々、災害に見舞われた生産者のみなさんのことが頭をよぎり、本当に大変な思いをされたのだと実感した。

講師
ジャーナリスト
天笠 啓祐 さん

電磁波と上手に付き合うために

電磁波学習会　講演要旨

グリーンコープは、原発フリーをめざす「グリーンコープでんき」の共同購入を展開しています。「グリーンコープでんき」への切り替えに伴い、これまでの電気メーターへの切り替えが発生します。その中で、スマートメーターが発する電磁波に対して不安の声が上がっていました。

そこで、電磁波についての理解を深めるため、２０１７年８月、共同体理事会メンバーを対象に学習会を行いました。また、組合員の協力を得て、一般家庭での電磁波の発生状況を測定しました。

測定結果と併せ、電磁波とはどのようなものなのか、上手に付き合うためにどうすればよいかについて、お伝えします。

※スマートメーターへの切り替えについては、国の方針により大手電力会社ではすでに切り替えがすすめられています。例えば九州電力では、２００９年に試験導入、２０２３年度までに完了する計画です。

電磁波とは

交流電気の場合、電気が発生すると必ず磁気ができ、磁気を変化させると電気が発生します。電気と磁気がお互いに関わり合いながら波を描いて空間を進んでいくのが電磁波です。

西日本では1秒間に60回S極とN極が入れ替わる交流電気を使っています。その電極に磁石を置くと、同極同士が反発し合い、異極同士はくっつくという性質があります。その性質を利用して回転運動させたものが発電機で、掃除機や冷蔵庫などのモーターとして家電製品にも利用されています。発電した電気を送電線で運ぶ際にも電磁波が生まれます。

電線が張り巡らされた街に住み、多くの電化製品に囲まれて生活している現代では、身の周りにある電磁波を断ち切ることはできないと言えます。

電磁波の種類

電磁波は「電波」「光の仲間」「X線・ガンマ線」の大きく3つに分類されます。可視光線を中心として、周波数が少ないものを低周波、多いものを高周波と言います。X線・ガンマ線や紫外線の一部などエネルギーの大きい高周波は「電離放射線」と呼ばれ、身体を通過し遺伝子を切断する有害なものです。光の仲間のうち可視光線や赤外線は身体の中に入ってこないので安全です。電波は、エネルギーは小さいですが身体の中に入ってくるので、電磁波が過剰な現代では問題となっています。電波の中でも周波数が高いのが電子レンジや携帯電話、次にテレビやラジオ、周波数が低いのはその他の家電製品や送電線などです（図1）。

電磁波の危険性

人がなぜ電磁波の影響を受けるかというと、人間の身体も電気で動いているからです。神経の情報伝達は電気で行われます。電磁波は体内での電気的情報伝達や信号への介入を起こすと言われています。細胞分裂も電気によって行われるため、子どもへの影響がより大きいと考えられます。

WHO（世界保健機関）のIARC（国際がん研究機関）で、送電線と携帯電話から出る電磁波が発がん性の可能性のある物質に認定されています。また、電気毛布やカールアイロン、ヘアドライヤー、ヘッドホンステレオなどを長時間使用することには、注意が必要です。

スマートメーターによる電磁波

グリーン・市民電力では２０１７年秋に、組合員宅のスマートメーターの電磁波を測定しました。スマートメーターの電磁波は、電波としては高周波で、電気の消費量と関係なく一定の強さで発生します。測定の結果、スマートメーターの電磁波が他の家電製品と比べて特に高いということはありませんでした（図2）。屋外に設置してあるため屋内への影響はより小さいと考えられます。

電磁波への対策

電磁波は、距離が近く、時間が長くなるほど影響が大きくなります。例えば、電気毛布は密着して長時間使うことが、携帯電話は耳につけて長時間通話することが問題になります。電磁波は距離の2乗に反比例すると言われます。発生源から距離を取り、使用時間を短くすることで、影響を小さくすることができます。

現在、電磁波過敏症の人が増えてきています。送電線がある所などで敏感に電磁波を感じ取ってしまうのが特徴で、化学物質過敏症と重なる場合が多いと言われています。電磁波の影響を受けにくくするためには、免疫力を上げていくことも有効と考えられます。

免疫力には腸内細菌や筋肉が関わっていることが分かってきました。良い食べものや適度な運動、ストレスのない生活が免疫力アップにつながり、それが電磁波と上手に付き合うことにつながるのではないでしょうか。

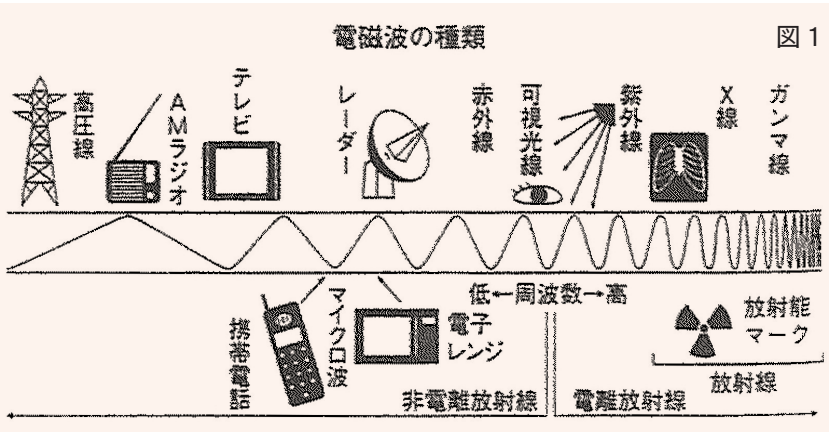
2017年秋 電磁波測定結果　図2

※複数測定した場合の測定結果の最低値と最高値を記載しています。
※最低値と最高値が同じものは、測定が１台（１ヶ所）だったことを示します。

No	電気機器		測定距離	測定結果（高周波）μW／cm² 最低	測定結果（高周波）μW／cm² 最高	測定結果（低周波）μT 最低	測定結果（低周波）μT 最高
1	スマートメーター	関西電力	真上	18.04	18.04	11.26	11.26
			1 m	0.297	0.297	0.02	0.02
		中国電力	真上	2.077	12.2	2.92	9.7
			1 m	0.137	0.212	0.19	0.45
		九州電力	真上	3.04	13.28	0.55	3.15
			1 m	0.329	2.074	0.22	0.7
2	電子レンジ		30㎝	18.3	39.23	0.56	3.1
3	無線LANルーター		30㎝	4.481	8.931	－	－
4	電話機		30㎝	4.481	18.11	－	－
5	スマートフォン		10㎝	44.86	51.39	－	－
6	IHクッキングヒーター		30㎝	0.065	0.36	3.06	4.48
7	ドライヤー		10㎝	－	－	3.11	15.68
8	遠赤外線ヒーター		30㎝	0.273	0.273	3.06	3.06
9	電気コタツ		20㎝	－	－	10.37	10.37
10	電気コタツ		5㎝	－	－	64.75	64.74
11	電気カーペット		0㎝	－	－	（防磁タイプ）0.53	20.19
12	パワーコンディショナー		30㎝	－	－	0.104	0.104
13	電子ピアノ		30㎝	0.23	0.23	0.011	0.011
14	エアコン		30㎝	－	－	0.45	0.45
15	キュービクル（＊）		50㎝	0.14	0.393	0.97	3.74

※測定距離は日常生活の中で、電気機器に接するであろうと考えられる距離としました。スマートメーターの電磁波が問題となっていたため、スマートメーターのみ日常生活では考えられないメーター真上での測定も行っています。
※各家庭周辺の電磁波環境（家の密集度、Wi-Fiやスマートメーターの普及度など）によって、測定値は変化します。
※測定した電気機器のメーカー、機種により、測定値は変化します。
※測定した電気機器の使用状況により、測定値は変化します。
＊キュービクルとは、電圧を6000Vから100Vに下げるための電気設備です。高圧（6000V）で電気の供給を受けている事業所に設置してあります。

電磁波の種類　図1



No.120

『原発ゼロ社会への道』
～私たちが今できること～

原発事故などなかったかのように原発を再稼働させ、原発推進に突き進む政府と大手電力会社。しかし、グリーンコープはあの事故を忘れずに原発ゼロ社会をめざします。私たちができることは何でしょうか？

日常の生活を見直して電気の使用を減らすこと、例えば、こまめに電気のスイッチを切る、買い替え時には省エネの家電を選ぶなどです。私たち一人ひとりが考え、できることから始めましょう。

電気は私たちの暮らしには、なくてはならないものです。だからこそ原発フリーをめざす「グリーンコープでんき」を選び、原発のない、人と自然が共生する持続可能な社会にしていきませんか。

グリーンコープ共同体組織委員会

グリーンコープ・グリーン電力出資金
11,643人　1,093,895,000円
（2018年7月10日現在）

「原発の電気ではなく、自然エネルギーでつくった電気を使いたい」という願いをかなえるために、グリーンコープ・グリーン電力出資金に協力しましょう

2018年5月の売電量

神在太陽光発電所売電量 134,820kWh 定格出力1,057kW（280世帯相当）	若宮物流センター太陽光発電所売電量 5,633kWh 定格出力47kW（13世帯相当）
平池水上太陽光発電所売電量 165,862kWh 定格出力1,260kW（380世帯相当）	広島物流センター太陽光発電所売電量 5,958kWh 定格出力47kW（13世帯相当）
深年太陽光発電所売電量 177,661kWh 定格出力1,550kW（430世帯相当）	グリーンコープやまぐち生協西部地域本部太陽光発電所売電量 7,211kWh 定格出力54kW（15世帯相当）

産直びん牛乳を次の世代につないでいくために

産直びん牛乳は、グリーンコープの「食べもの運動」の象徴です。2018年11月、誕生から15周年を迎えます。

グリーンコープの組合員と生乳生産者は交流を重ねて顔の見える関係を築いています。その一環として、毎年2回、生産者と組合員が集まり、酪農生産者交流会を開催しています。今年も5月21日に、産直びん牛乳の生産者とメーカー、組合員など39人が集まり、今年度1回目の酪農生産者交流会が開催されました。交流会では、組合員から生産者へ感謝の手紙などを贈呈し、昼食をとりながら交流を深めました。

交流会と午後からの牛舎見学の様子を報告します。

2018年5月 酪農生産者交流会 菊池地域農業協同組合（パシオン）

グリーンコープ生協ひろしまの金子誉支江さんからnon-GMO牛乳生産者会委員長の梁池久芳さんへ、応援メッセージなどが手渡されました

▲組合員からの応援メッセージや感謝の手紙

産直びん牛乳で乾杯！

生産者と組合員がお互いの顔を見て思いを伝え合う

「生産者の皆さんは、私たちにおいしい牛乳を届けるために日々頑張っています。私たちも素晴らしい産直びん牛乳を飲み続けるために、利用が増えるよう頑張りたいと思います。交流会は、生産者の皆さんの生の声を聞いて、私たちの思いを伝えることができる場です。今日はしっかりとお話を聞いて、一人でも多くの組合員に伝えていきたいと思います」と、グリーンコープ生協おおさかの松尾幸子さんの挨拶から交流会がスタートしました。

non-GMO牛乳生産者会委員長の梁池久芳さんからは、「現在22戸の酪農家がnon-GMOの生乳を生産しています。健康な牛から搾る牛乳ですから、品質には自信があります。毎日努力しながら仕事に励んでいます」と話がありました。

菊池地域農業協同組合の川口浩一さんは、現在の酪農業界が大きく変化していることに触れ、「グリーンコープの皆さんには産直びん牛乳の利用普及に向けて様々に努力していただいています。厳しい状況ではありますが、日本で作ったものを日本で消費するということを守りたいと思います」と述べました。

産直びん牛乳のメーカー、雪印メグミルク㈱の佐藤慎吾さんは、「6産直びん牛乳ノンホモは、昨年iTQi（国際味覚審査機構）で優秀味覚賞★★（二つ星）を獲得したことで、ここ数ヵ月の利用が大きく伸びています。ヨーロッパでは牛乳に対する品質管理の考え方が大変厳しく、その中で優秀味覚賞を獲得したことは、非常に価値があると思います」と話しました。

各単協より取り組み報告

交流会に参加した9単協の組合員より、利用を増やしていくための様々な取り組みの報告がありました。どの単協も工夫やアイデアにあふれていて、多くの人に飲んでもらいたいという思いが参加者に伝わりました。

これからも飲み続けられるように

生産者の開美紀さんから、「皆さんに支えられて生乳を搾ることができています」との挨拶の後、産直びん牛乳で乾杯し、昼食交流会となりました。

交流会の最後に、生産者の右田志穂さんから、「一生懸命生産している牛乳を、こんなに熱心に利用普及してくださっていることが感慨深いです。これから暑い夏に向けて、牛の体調管理が大変になりますが、頑張って生産していきます」との言葉がありました。グリーンコープ生協ふくおかの金田幸代さんが、「生産者の皆さんに本当にたくさんの作業をしていただいて、おいしい牛乳が届いていることが分かりました。これからも組合員の方、まだ組合員ではない方にも、どんどんアピールしていきたいと思います」と交流会を締めくくりました。

午後は2班に分かれて、村木繁徳さんと齋藤誉さんの牛舎をそれぞれ見学しました。

組合員の取り組み報告

手作り液だれ防止グッズの紹介をするグリーンコープ生協（長崎）の組合員

レンネット実験などの学習会の様子や、産直びん牛乳写真コンテストの最優秀賞ポスター（中央）の紹介をするグリーンコープかごしま生協の組合員

齋藤牧場におじゃましました！

「現在70頭を飼育し、1日約2000kgの生乳を搾乳しています。グリーンコープ指定のnon-GMO配合飼料にサイレージ（牧草を発酵させたもの）を混ぜたものと、わら草やミネラルが入った岩塩を与えています。飼料は1頭につき、乾燥した状態で1日あたり20kgを与えています」と話す齋藤誉さん。今年キャリア18年目の酪農家です。

自動搾乳機を間近で見学しました

齋藤さんは毎朝4時に起床し、朝5時と夕方17時の2回、掃除と搾乳を行っています。一番つらいことは、冬の寒さとのこと。「牛舎は風通しがよく、水も使うので寒さが身にこたえますし、逆に牛たちの苦手な季節である夏は、体調管理など心配が尽きません」。

生産者の日々の努力を知り、生乳の生産にかける熱意を伝え続けようと、組合員の思いがさらに強まった、有意義な時間となりました。

いつまでも住み慣れた地域で安心して暮らせるように

グリーンコープは、赤ちゃんからお年寄りまで、地域で暮らしている誰もが、その人らしく安心して暮らせる地域社会を目指しています。

この春、ふくおかとくまもとのエリアに社会福祉法人グリーンコープの新しい福祉複合施設がオープンしました。開所式の様子を紹介します。

地域と連携して、共にあゆむ ふくしセンターおひらき

▶サービス付き高齢者向け住宅 おひらき・和（のどか）

ふくしセンターおひらき

北九州市八幡西区にグリーンコープで初めての※サービス付き高齢者向け住宅が併設された「ふくしセンターおひらき（以下、おひらき）」が誕生し、3月24日に開所式が行われました。

開所式では、グリーンコープ生協ふくおか理事長の三原幸子さんが「おひらきが地域の皆さんに受け入れていただけたことをとても嬉しく思います。ここには保育園や、組合員が一生懸命検討したキープ＆ショップもあります。地域の皆さんにとっても、私たちにとっても素晴らしい場所になることを願っています」と開所の喜びを伝えました。

地域に寄り添い支えたい

開所にあたり地域説明会を重ねたことで、地域の方々に信頼していただき、開所式に列席された地域の代表の方にも「生活の安心安全のために、とても期待している」と言っていただいています。

おひらきを運営するのは、「在宅福祉ワーカーズ・コレクティブきらめき」です。施設長の永冨将展さんは、開所の挨拶で「おひらきをつくりたいと考えたきっかけは、住み慣れた地域で安心して暮らせ、我々が最期まで看取れる高齢者施設が北九州に無かったからでした。全国の様々な施設を見学して検討を重ね、ようやく集大成となる施設が完成しました。これからは地域の皆さんに寄り添った介護を、地域と手を取り合い進めていきます」と意気込みを語りました。

今回、訪問介護と訪問看護の両方を提供し、定期巡回と随時の対応を行うことにもなりました。24時間365日介護支援に対応し、利用者のニーズに沿うことができるようになります。

※高齢者向けの賃貸住宅で、入居者の安否確認や生活相談サービスなど利用者の状態に合わせてサービスの内容を決めることができる

「ふくしセンターおひらき」にある事業所

- サービス付き高齢者向け住宅 おひらき・和（のどか）
- 小規模多機能ホーム おひらき・和（のどか）
- ふくしサービスセンター かけはし
- 定期巡回センター おひらき
- ケアプランセンター北九州
- 福祉用品・用具 小窓店
- キープ＆ショップおひらき
- 小規模保育事業A型 おひらき・ちいさいお家保育園

サービス付き高齢者向け住宅 おひらき・和（のどか）（43室）
各階フロアの色や照明などを変えることで、入居者がわかりやすいように工夫を凝らしている

二人用の部屋も4室ある

地域の中のたすけあいをかたちに 福祉センター三里木（さんりぎ）

開所式当日の福祉センター三里木の様子

様々な困難を乗り越え、ついに完成

5月12日に熊本県菊陽町にオープンした「福祉センター三里木（以下、三里木）」は、グリーンコープ生協くまもとエリアで3つ目の福祉複合施設です。「居宅介護支援」「通所介護」「訪問介護」のほか、くまもとで初めて「住宅型有料老人ホーム」も備えています。「住み慣れた地域で安心して暮らせるように」と、くまもとの福祉ワーカーズで長年夢描いてきた施設が完成しました。

開所式では、グリーンコープ生協くまもと理事長の髙濱千夏さんが、「今日の開所を迎えるまで、様々に立ちはだかる壁をワーカーズの皆さんが一つひとつ団結して乗り越えてこられるのを見てきました。今後、地域の皆様から愛される拠点となることを願っています」と挨拶しました。

三里木を運営するのは「たすけあいワーカーズみどり」。施設長を務める野田美智子さんは、「終の棲家になる住居も備えた複合施設をつくりたいと、8年前から検討してきました。熊本地震の発生により資金繰りや人材確保など様々な困難にも直面しましたが、多くの方の尽力で開所することができました。利用者の皆様の気持ちに寄り添い、出会った人を最期まで支えることをモットーに、今後も努力を惜しまず邁進していきます」と、開所した喜びを語りました。

地域の中のたすけあいの拠点に

施設スーパーバイザーの江島真弓さんは、「くまもとの組合員から福祉ワーカーズが誕生したのが1996年。地域の中のたすけあいとして『空いている時間で働きませんか』と呼びかけ、ワーカーを募集することから始めました。20年余りかけて、24時間365日、利用者の方を最期まで支えられるシステムをやっとつくることができました。地域の中にくまもとのワーカーズの、新しい1ページが開かれたという思いです」と、くまもとに福祉ワーカーズが誕生してから今日までを振り返りました。

福祉センター三里木の横には、キープ＆ショップ、ファイバーリサイクルショップ「ゆう＊あい」、地域交流室が入ったグリーンコープ生協くまもとの施設の建設が計画されています。当初は同時に完成予定でしたが、2年前の熊本地震の発生により計画変更を余儀なくされました。くまもとの施設の完成後は、福祉センターと合わせた全体の名称が、「にこにこ三里木」となります。

「福祉センター三里木」にある事業所

- ※有料老人ホームみどり（20室）
- デイサービスセンターゆるりの家・三里木（定員25人）
- ふくしサービスセンター結（ゆい）ふたば
- ケアプランセンター菊陽

※必要に応じて、介護保険等を利用したケアも受けられる終の棲家

▶5月12日開所式でのテープカットの様子

▼日差しが差し込む明るい食堂

▶一人ひとりゆったりと過ごせる部屋が並ぶ有料老人ホーム

追悼

「子ども料理教室」を指導いただいた 坂本 廣子さん

食育・料理研究家。幼児期からの食育を30年以上前から提唱し、料理を通して人生を豊かにする活動を進めてこられました。キッズキッチン協会会長。グリーンコープ生協ひょうご組合員

去る6月28日、食育・料理研究家の坂本廣子さんがお亡くなりになりました。享年71歳でした。

坂本さんとグリーンコープの出会いは、グリーンコープが発行していた福祉生活用品カタログ「しあわせ生活自由自在」に、坂本さんが監修された「台所育児（子ども用調理器具）」を企画したことがきっかけでした。その後、2002年にスタートした子育て応援の取り組みでは、「子ども料理教室」の講師養成講座をはじめ、新しい取り組みを進める中で大きな指針となっていただきました。また、グリーンコープ生協ひょうごの設立発起人の一人でもありました。

坂本さんには何度も講演いただき、ユーモアと機知に富んだそのお話は、食育研究家として、同じ母親として、私たち組合員への温かいエールとなりました。これまでの「共生の時代」等の講演記事より抜粋してご紹介します。

2014年5月、グリーンコープのTV番組撮影現場にて。子ども料理教室の様子を番組で紹介するため、カメラに向かう坂本廣子さん

食を通して、生きていく力を

坂本廣子さんに初めて講演いただいたのは、2003年9月3日の「秋の決起集会」。各単協の組合員や職員が一堂に会す中、坂本さんは、次のように語り始めました。

「子どもにはいい思い出といい食の体験を残してやりたい、忙しいことを理由に食をおろそかにしない」。これは私が母親になった時、心に決めたことでした。

子育ての最終目的は何でしょう。私は「自立して生きていけること」だと思っています。「今」を近視眼的に見るのではなく、10年先、20年先を見る目をもちたい。やりたい仕事に就いたり、夢を叶えようとした時、ちゃんとした体力とそれを維持する知恵があること。そのためには、食を身に付けなければいけません。

食育とは料理をつくることだけが目的ではありません。料理をしながら「自分は何でもできる」と自信をもってほしい。目標を設定したら「そこに行くことができる」と自分を信頼する力をもってほしいのです。料理をとおして本物と出会う体験には、そう感じさせる力があります。

「共生の時代」
2003年10月号より

自尊感情が新しい一歩の原動力に

2005年3月、グリーンコープ生協ひょうごの創立総会での講演でも、料理教室での「豆腐の手のひらのせ切り」を例に挙げて伝えています。

ひとりでやり遂げることで「自分はこれだけ難しいことができた！」という「自尊感情」が子どもの中に芽生えます。それが大きくなってよみがえり、何かに挑戦する時に追体験でき、新しい一歩を踏み出す力になるのです。

「共生の時代」
2005年4月号より

食を伝え続ける通訳

2008年6月、グリーンコープやまぐち生協で行われた講演では、自身の活動について次のように語られました。

私の仕事は〝食の通訳〟だと思っています。食べものの良さが伝わるような料理方法を紹介する、食べものと人をつなぐ仕事です。

生産者が心をこめて作った食材を活かして食べる、このことを伝え続けていきたいと思っています。

「共生の時代」
2008年9月号より

食べものとの良い出会いが人生の土台に

2015年3月、グリーンコープ生協ふくおかでの講演では、私たち組合員に、共に進んでいこうと呼びかけられました。

「食べる」ことは「生きる」ことそのもの。子どもたちにとって食べものとの出会いはその後の人生の大事な土台となります。良い出会いをつくってあげることこそが大人の役割だと多くの方に知っていただきたくて、長年活動を続けています。

グリーンコープには、良い食材とそれを使って子どもたちに体験させる力のある大人たちが揃っています。協同の力で、子どもたちの未来の土台をつくっていく活動を続けていきましょう。

「共生の時代」
2015年4月号より

「子ども料理教室」は、子育て応援の取り組みの一環として、グリーンコープに根付きました。

現在、食育を担うワーカーズも4単協に誕生し、各地で開催される教室に多くの子どもたちが参加しています。

次の世代を育てていく私たちが、今、子どもたちに残せるのは、いい食の体験です。これが、10年後、20年後に、花開く時が必ず来ます。だからぜひ、子どもたちに、体験を渡してください。

「グループ2号別冊」（2003年12月）『未来につながる子どもの食』より

坂本廣子さんから届けられた思いは、多くの組合員によって豊かに広がっています。

2017年10月21日、「食育の会わくわく」が講師となって、グリーンコープ生協くまもとで開かれた「わくわく子ども料理教室」の様子

坂本廣子先生との出会いと思い

ワーカーズ・コレクティブ「食育の会わくわく」　花田春子

坂本廣子先生との出会いは2005年12月の「グリーンコープ子ども料理教室講師養成講座」でした。生きることの基本「食事」を子ども自ら作ることを通して、五感を実践的に働かせるという体験の中で育まれた達成感は、子どもの生きる力に繋がることを実習でご指導していただきました。坂本先生のレシピは、調理工程は少なく、グリーンコープの本物の素材を使用するので味は本格的で、子ども達の笑顔が溢れる料理教室でした。

現在4単協にある食育ワーカーズは、坂本廣子先生にお会いする機会に幾度となく恵まれ、やがてキッズキッチンインストラクターの資格を取らせていただきました。ご自分が持っている食育の技を惜しみなく伝授していただき感謝の気持ちで一杯です。また、神戸のサカモトキッチンスタジオ見学の折には食育ワーカーズが進む指針を示してくださいました。今後も沢山ご指導いただけるものと考えていましたので、突然の訃報はショックでしたが、地上での働きを全て終え、今は安らかにお休みくださいと祈ります。

真の教育者であり、食育料理研究家である坂本廣子先生に出会えたことに感謝し、先生から教わったことをしっかりと継承して子ども料理教室を広めていきたいと思います。そして、素敵な笑顔の坂本廣子先生をいつまでも忘れません。

投稿募集中

私の好きなグリーンコープ商品

- 250字程度
- 〆切　毎月末
- 住所・氏名・年齢・TEL・所属生協名を明記して郵送またはFAX、Eメールでお送りください。掲載分にはグリーン券（グリーンコープ商品の購入に利用できます）500円分を進呈。
- 住所・氏名などの組合員の個人情報は、本紙に掲載の場合のみ使用します。

〒812－8561
福岡市博多区博多駅前1丁目5－1
博多大博通ビルディング3F
グリーンコープコミュニケーション
ワーカーズ連（REN）
「共生の時代」編集部　宛
FAX 092－481－7876
Eメールアドレス
rikoho@greencoop.or.jp

今年も届けます！ おいしい 産直りんご

グリーンコープの産直りんごは、安心・安全でおいしいりんごを家族に食べさせたいと願う組合員と、その思いに応えてくれる生産者との出会いから生まれました。1978年のことです。

りんごは皮が薄いので、病気や害虫の被害が直接果肉に影響するため、農薬を減らすのがとても難しい果物です。そのような中、減農薬栽培されたグリーンコープの「産直りんご」は、とても貴重です（一部、通常栽培品の取り扱いもあります）。産直りんごの生産者は、試験園を設けるなどして、できるだけ農薬を使わない栽培を追求しています。

産直りんご生産者の思いや、産直りんごができるまでを紹介します。

グリーンコープのイチオシ！ Vol.66

ふじ

比較的日持ちする品種で、たっぷりの果汁、シャキッとした歯応えが特長

王林

「りんごの中の王様」という意味を込め命名された。酸味が少なく甘みが強い。香りも人気

産直りんご栽培の一年

1・2月

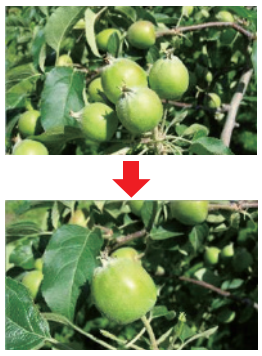
剪定。どの枝にも日光を当ておいしいりんごを作るために、余分な枝を切り落す重要な作業。熟練した技術が必要

4・5月

花摘み。果実の成長を早めるため、花の数を適度な数に整理する

受粉。りんごの花は５月初旬から中旬にかけて満開に。実になるための受粉は飼っているハチが助けてくれるが、雨などで飛べない時は人工受粉も行う

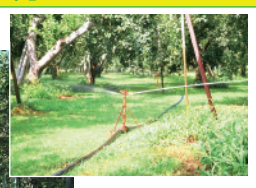
6・7月



摘果。果実が大きく育つように余分な実を摘み取る

7・8月

機械を使って草刈りをする。暑い夏場は大変な作業！



▲夏場にかかせない水やり。山手の園地では、水を入れたタンクを運びこむ

9月

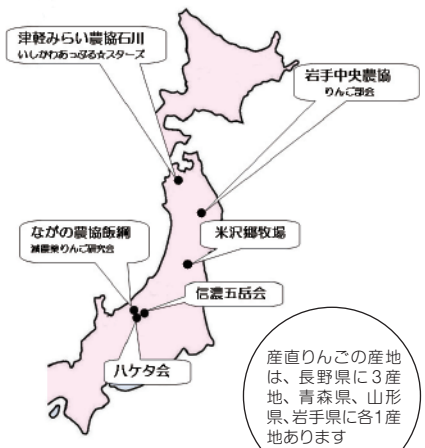
葉摘み・玉回し。果実の日当たりを良くし、味と色を良くするために行う。収穫直前の大切な作業

10・11月

りんごは１個１個、人の手でキズなどを確認し、生産者や農協の冷蔵庫で大切に保管される

▲収穫。りんごは鋏を使わないで収穫する

産直りんごの産地



産直りんごの産地は、長野県に３産地、青森県、山形県、岩手県に各1産地あります

産直りんごに寄せる生産者の思い

産直りんごの６産地の内、４産地の生産者にお話を聞きました。

八ケタ会
柳澤　司さん

当初は、薬剤を一つ減らすことも大変だった。無農薬栽培に挑戦したときに、木酢（もくさく）などを使ってみたが木に虫が入ってしまった。一本の木に実がなるまでには10～15年もかかる。無農薬栽培は断念せざるをえなかった。

今は、農薬も30年前と比べて安全性が重要視され、効果が持続する期間が短くなっている。世代を繋いで一緒にりんご栽培に取り組んでいきたい。

ながの農協飯綱 減農薬りんご研究会
増田　寿一さん

１９９５年ごろから本格的に減農薬栽培を始めた。当初は薬剤の使用時期を見誤り、収穫直前にりんごの表面に煤（すす）のような黒い粉を被る「すす点病」になった。当時、一つひとつ手作業で千箱分のりんごを磨いて出荷したことが思い出される。

グリーンコープの栽培基準は厳しいけれど、早期予約があることで張り合いが持てる。日本のりんご生産者の中で私たちが一番幸せだと思う。

津軽みらい農協石川 いしかわあっぷる☆スターズ
小笠原　文浩さん（農協職員）

１９９１年の台風被害で、落下したりんごを取り扱っていただいたことをきっかけに取り引きが始まった。産直りんご（一つ葉マーク）は、※摘果剤や除草剤が使えないので栽培が難しい。摘果の作業は、手作業で数ヵ月かかるが、今は11人のメンバーで頑張っている。災害時に義援金をいただいたことはとてもうれしかった。お金の面だけではなく、グリーンコープの組合員の皆さんが見ていてくださると思うと、とても安心できた。熊本地震のときに仲間にカンパを呼びかけたところ、皆が心配して寄付が集まった。そんな関係が築けることは心強い。

信濃五岳会
寺島　力さん

減農薬栽培をしているので、病気が発生すると早めに手当てをして防ぐようにしている。黒星病は、りんごの表面に黒い斑点が出る病気で果肉に問題はないが、一般市場への出荷は難しい。グリーンコープには、各産地が集まって協議し基準を決めて出荷している。組合員さんに理解して利用してもらえる関係はありがたい。減農薬栽培に取り組み、ノウハウも根付いてきたと感じている。その価値を評価していただける関係に感謝し、今後も継続していきたい。

※植物ホルモンなどを用いた薬剤。果実の落下、成熟促進を促す

早期予約して、生産者を応援しましょう

事前に予約することで、収穫前に出荷量が分かり、生産者は安心して生産し、出荷することができます。

2018年6月の組合員数 415446人（6/20現在）

リユース、リサイクルデータ
2018年5月分（回収率）

牛乳びん 回収率 99.0%	トレー 回収率 53.5%
リユースびん 回収率 65.6%	仕分け袋 回収率 11.7%
モウルドパック 回収率 85.5%	カタログ 回収率 67.6%

フードマイレージ
2018年6月に組合員の利用によってたまったのは
7,675,947.1 poco
CO2に換算して768トンを削減したことになります
2009年9月からの累計は、625,713,113.6ポコ

アジア民衆基金
2018年6月に組合員の利用によってたまったのは
615,843円
2009年4月からの累計は、62,221,379円

お詫びと訂正

共生の時代7月号３面の最下段「抱撲館」は、正しくは「抱樸館」でした。また、８面の共同体組織委員会報告で、集合写真キャプションを「2018年度 組織委員会メンバー」と記載しましたが、「2017年度 組織委員会メンバー」の間違いでした。お詫びして訂正いたします。

みどりの地球をみどりのままで…

グリーンコープ

共生の時代 別紙

●発　行　グリーンコープ共同体理事会　●編　集　共生の時代・編集部

〒812-8561　福岡市博多区博多駅前一丁目5番1号
博多大博通ビルディング3階
●電話（092）481-7923　●FAX（092）481-7876
●ホームページ：http://www.greencoop.or.jp/

放射能汚染と向きあう（放射能測定室より）

東京電力の原子力発電所の事故を受けて行った残留放射能検査結果 ⑧⑦

２０１８年６月１５日から７月１２日に２４９品目の検査をしました。すべて検出限界値未満でした。

※原料産地欄の案内は、単一原料もしくは主たる原料が明らかな場合はその原料の産地を表現しています。パンは菓子パンも含めて小麦の産地を記載しています。また、複数の原料で、主たる原料がわかりにくいもの、もしくは産地が多岐にわたる場合は原料産地に「―――」（横線）を記載しています。

※2013年度の新米から西日本地区の産地のお米は産地単位の測定に変更となっています。東北の米は従来どおり産地毎・品種毎の測定です。

※「検出限界値」とは、放射能検査において測定できる最小値のことをいいます。放射能の特性として、同じ機器で測定しても検体ごとに検出限界値は変動します。

※検査法の記号　「Ge」はゲルマニウム半導体検出器での測定であることを示しています。「NaI」はNaIシンチレーションスペクトロメータでの測定であることを示しています。

※下記一覧表の結果の「検出せず」は、検出限界値を超えての検出はなかったことを表しています。

〈お詫びと訂正〉

７月号別紙において、残留放射能検査結果について「すべて検出限界値未満でした」とお伝えしていましたが、「八女星野茶玉露（茶葉）」から「セシウム-137」が検出されていました。

２ページに掲載した「16028　八女星野茶玉露（茶葉）」から「セシウム-137」が実際には「1.82ベクレル／kg」検出されていましたが、「検出せず」と記載していました。

１ページでは、「『16028　八女星野茶玉露（茶葉）』からグリーンコープのアクション基準（10ベクレル／kg）以下の残留放射能が検出されました。厚生労働省の『食品の放射性物質に係る基準値の設定』では『食用に供する状態（お茶は抽出液、乾物は水戻し）で行う』となっていることから、抽出液でも検査し、検出されませんでした。」とご案内すべきでした。

間違った情報をお届けし、申し訳ありませんでした。お詫びして訂正いたします。

番号	商品分類		商品名	原料産地	製造地	製造日、収穫日等	測定日	検査法(Ge/NaI)	ヨウ素－131		セシウム－１３４		セシウム－１３７	
									結果(Bq/kg)	検出限界値(Bq/kg)	結果(Bq/kg)	検出限界値(Bq/kg)	結果(Bq/kg)	検出限界値(Bq/kg)
16479	2	青果	産直スイートコーン（柿木村有機野菜組合）	島根県鹿足郡	原料産地に同じ	2018/7/7収穫	2018/7/11	Ge	検出せず	1.02	検出せず	1.10	検出せず	1.28
16478	2	青果	産直丸オクラ（広川産直をすすめる会）	福岡県八女郡	原料産地に同じ	2018/7/2、4収穫	2018/7/11	Ge	検出せず	0.91	検出せず	1.09	検出せず	1.34
16477	2	青果	産直ブルーベリー（かのや野菜塾）	鹿児島県鹿屋市	原料産地に同じ	2018/7/6収穫	2018/7/11	Ge	検出せず	0.65	検出せず	0.87	検出せず	0.85
16476	2	青果	産直ブルーン（早生種）（ハケタ会）	長野県長野市	原料産地に同じ	2018/7/4収穫	2018/7/11	Ge	検出せず	0.89	検出せず	0.83	検出せず	1.02
16475	2	青果	産直ブルーン（早生種）（信濃五岳会）	長野県上高井郡	原料産地に同じ	2018/6/29収穫	2018/7/11	Ge	検出せず	0.82	検出せず	1.04	検出せず	1.14
16474	2	青果	産直ミニトマト（AGRI GRAND）	熊本県阿蘇郡	原料産地に同じ	2018/7/4、5収穫	2018/7/11	Ge	検出せず	0.94	検出せず	0.97	検出せず	1.04
16473	2	青果	産直ミニトマト（丸忠園芸組合）	鹿児島県姶良郡	原料産地に同じ	2018/7/6収穫	2018/7/11	Ge	検出せず	0.86	検出せず	1.16	検出せず	1.21
16469	2	青果	産直梨（幸水）（日野農園グループ）	福岡県朝倉市	原料産地に同じ	2018/7/5収穫	2018/7/10	Ge	検出せず	0.74	検出せず	0.90	検出せず	0.97
16468	2	青果	産直ミニパプリカ（みのり会）	佐賀県東松浦郡	原料産地に同じ	2018/7/6収穫	2018/7/10	Ge	検出せず	0.96	検出せず	0.70	検出せず	1.44
16467	2	青果	産直桃（WEB限定）（大分産）（アーム農園）	大分県日田市	原料産地に同じ	2018/7/6収穫	2018/7/10	Ge	検出せず	0.93	検出せず	0.96	検出せず	1.14
16466	2	青果	産直梨（幸水）（めぐみの会）	福岡県朝倉市	原料産地に同じ	2018/7/5収穫	2018/7/10	Ge	検出せず	0.80	検出せず	0.97	検出せず	0.88
16465	2	青果	産直梨（幸水）（アーム農園）	大分県日田市	原料産地に同じ	2018/7/6収穫	2018/7/10	Ge	検出せず	0.70	検出せず	0.88	検出せず	0.83
16455	2	青果	産直デラウェア（やまなし自然塾）	山梨県甲州市	原料産地に同じ	2018/7/5収穫	2018/7/9	Ge	検出せず	0.58	検出せず	0.89	検出せず	1.11
16454	2	青果	産直かぼちゃ（みのり会）	佐賀県唐津市	原料産地に同じ	2018/7/6収穫	2018/7/9	Ge	検出せず	0.93	検出せず	1.02	検出せず	1.16
16453	2	青果	産直セロリ（九州高原やさい出荷組合）	大分県玖珠郡	原料産地に同じ	2018/7/7、8収穫	2018/7/9	Ge	検出せず	0.95	検出せず	1.01	検出せず	0.99
16409	2	青果	産直ミニパプリカ（肥後やまと）	熊本県上益城郡	原料産地に同じ	2018/6/30収穫	2018/7/3	Ge	検出せず	0.91	検出せず	0.87	検出せず	1.07
16408	2	青果	産直きゅうり（緒方水車の里有機野菜グループ）	大分県豊後大野市	原料産地に同じ	2018/6/30収穫	2018/7/3	Ge	検出せず	0.86	検出せず	0.92	検出せず	1.07
16407	2	青果	産直ブルーベリー（さつまドリームファーム）	鹿児島県姶良郡	原料産地に同じ	2018/6/30収穫	2018/7/3	Ge	検出せず	0.77	検出せず	0.83	検出せず	1.07
16406	2	青果	産直ピーマン（九州高原やさい出荷組合）	大分県玖珠郡	原料産地に同じ	2018/6/30、7/1収穫	2018/7/3	Ge	検出せず	1.07	検出せず	1.23	検出せず	1.11
16369	2	青果	産直スイートコーン（糸島ＢＭ農法研究会）	福岡県糸島市	原料産地に同じ	2018/6/28収穫	2018/6/28	Ge	検出せず	0.81	検出せず	0.97	検出せず	1.07
16360	2	青果	産直白ねぎ（根深）（肥後やまと）	熊本県上益城郡	原料産地に同じ	2018/6/18収穫	2018/6/28	Ge	検出せず	0.89	検出せず	0.87	検出せず	0.76
16358	2	青果	産直山ほうれん草（ふだん草）（いわみ野菜クラブ）	島根県浜田市	原料産地に同じ	2018/6/22収穫	2018/6/27	Ge	検出せず	0.86	検出せず	0.99	検出せず	1.40
16357	2	青果	産直ししとう（グリーンあさくら）	福岡県朝倉市	原料産地に同じ	2018/6/24収穫	2018/6/27	Ge	検出せず	0.90	検出せず	1.15	検出せず	1.15
16356	2	青果	産直ししとう（柿木村有機野菜組合）	島根県鹿足郡	原料産地に同じ	2018/6/21、22収穫	2018/6/27	Ge	検出せず	1.16	検出せず	1.30	検出せず	1.26
16355	2	青果	産直角オクラ（多久愛菜会）	福岡県糸島市	原料産地に同じ	2018/6/23収穫	2018/6/27	Ge	検出せず	0.96	検出せず	1.21	検出せず	1.44
16354	2	青果	産直ピーマン（清和有農会）	熊本県上益城郡	原料産地に同じ	2018/6/23収穫	2018/6/27	Ge	検出せず	1.13	検出せず	1.03	検出せず	1.67
16353	2	青果	産直トマト（風鈴会）	熊本県上益城郡	原料産地に同じ	2018/6/23収穫	2018/6/27	Ge	検出せず	0.76	検出せず	0.88	検出せず	1.08
16341	2	青果	産直トマト（九微研）	大分県玖珠郡	原料産地に同じ	2018/6/23収穫	2018/6/27	Ge	検出せず	0.69	検出せず	0.89	検出せず	1.04
16340	2	青果	産直ミニトマト（アイコ）（Asoねこだけ工房）	熊本県阿蘇郡	原料産地に同じ	2018/6/21、22収穫	2018/6/27	Ge	検出せず	0.77	検出せず	1.17	検出せず	1.19
16338	2	青果	産直すもも（大山早生）（大分大山町農協）	大分県日田市	原料産地に同じ	2018/6/21収穫	2018/6/26	Ge	検出せず	0.81	検出せず	0.94	検出せず	0.88
16337	2	青果	産直小玉すいか（マダーボール）（赤村産直の会）	福岡県田川郡	原料産地に同じ	2018/6/20収穫	2018/6/26	Ge	検出せず	0.73	検出せず	0.74	検出せず	1.03
16336	2	青果	産直巨峰（農薬不使用）（肥後七草会） 産直巨峰（肥後七草会）	熊本県宇城市	原料産地に同じ	2018/6/22収穫	2018/6/26	Ge	検出せず	0.75	検出せず	0.80	検出せず	1.18
16335	2	青果	産直桃（やまなし自然塾） 桃（やまなし自然塾）	山梨県甲州市	原料産地に同じ	2018/6/21収穫	2018/6/26	Ge	検出せず	0.76	検出せず	0.59	検出せず	0.99
16305	2	青果	産直枝豆（茶豆）（島原自然塾）	長崎県島原市	原料産地に同じ	2018/6/15収穫	2018/6/22	Ge	検出せず	1.16	検出せず	1.27	検出せず	1.31
16304	2	青果	産直かぼちゃ（グリーンあさくら）	福岡県朝倉市	原料産地に同じ	2018/6/14収穫	2018/6/21	Ge	検出せず	0.90	検出せず	1.18	検出せず	1.29
16303	2	青果	産直四つ葉与論島の里芋（池田農園）	鹿児島県大島郡	原料産地に同じ	2018/6/18収穫	2018/6/21	Ge	検出せず	0.92	検出せず	1.11	検出せず	1.23
16302	2	青果	産直にがうり（島原自然塾）	長崎県島原市	原料産地に同じ	2018/6/16収穫	2018/6/21	Ge	検出せず	0.79	検出せず	1.02	検出せず	1.12
16301	2	青果	産直にがうり（金武友愛会）	福岡県福岡市	原料産地に同じ	2018/6/16収穫	2018/6/21	Ge	検出せず	0.96	検出せず	1.06	検出せず	1.30
16300	2	青果	産直パッションフルーツ（糸島ＢＭ農法研究会）	福岡県糸島市	原料産地に同じ	2018/6/16収穫	2018/6/21	Ge	検出せず	0.80	検出せず	1.12	検出せず	0.99
16299	2	青果	産直バレイショ（メーク）（綾照葉会）	宮崎県東諸県郡	原料産地に同じ	2018/6/5収穫	2018/6/21	Ge	検出せず	0.83	検出せず	0.81	検出せず	1.22
16298	2	青果	産直人参（愛農会）	熊本県上益城郡	原料産地に同じ	2018/6/15収穫	2018/6/21	Ge	検出せず	0.97	検出せず	1.16	検出せず	1.34
16287	2	青果	産直きゅうり（黒木有機農業の会）	福岡県八女市	原料産地に同じ	2018/6/16収穫	2018/6/20	Ge	検出せず	0.87	検出せず	0.92	検出せず	1.08
16286	2	青果	産直なす（阿蘇小国郷）	熊本県植木市	原料産地に同じ	2018/6/16収穫	2018/6/20	Ge	検出せず	0.82	検出せず	0.64	検出せず	1.28
16285	2	青果	産直丸オクラ（佐伊津有農研）	熊本県天草市	原料産地に同じ	2018/6/14収穫	2018/6/20	Ge	検出せず	0.82	検出せず	1.18	検出せず	1.11
16284	2	青果	産直角オクラ（三橋有機農業の会）	福岡県柳川市	原料産地に同じ	2018/6/12収穫	2018/6/20	Ge	検出せず	1.06	検出せず	1.05	検出せず	1.61
16283	2	青果	産直角オクラ（アクアファームくるめ）	福岡県久留米市	原料産地に同じ	2018/6/15収穫	2018/6/20	Ge	検出せず	1.06	検出せず	0.94	検出せず	0.98
16282	2	青果	産直ピーマン（柿木村有機野菜組合）	島根県鹿足郡	原料産地に同じ	2018/6/15、16収穫	2018/6/20	Ge	検出せず	0.89	検出せず	1.11	検出せず	1.04
16279	2	青果	産直つるむらさき（グリーンあさくら）	福岡県朝倉市	原料産地に同じ	2018/6/17収穫	2018/6/20	Ge	検出せず	1.00	検出せず	1.19	検出せず	1.33
16278	2	青果	産直モロヘイヤ（三橋有機農業の会）	福岡県柳川市	原料産地に同じ	2018/6/15収穫	2018/6/20	Ge	検出せず	1.11	検出せず	1.13	検出せず	1.32
16274	2	青果	産直モロヘイヤ（アクアファームくるめ）	福岡県久留米市	原料産地に同じ	2018/6/15収穫	2018/6/19	Ge	検出せず	1.24	検出せず	1.12	検出せず	1.38
16273	2	青果	産直モロヘイヤ（吾妻有研）	長崎県雲仙市	原料産地に同じ	2018/6/17収穫	2018/6/19	Ge	検出せず	0.95	検出せず	1.14	検出せず	1.34
16272	2	青果	産直つるむらさき（小石原産直がんばろう会）	福岡県朝倉郡	原料産地に同じ	2018/6/12収穫	2018/6/19	Ge	検出せず	1.10	検出せず	1.14	検出せず	0.94
16264	2	青果	産直ミディトマト（南阿蘇ファーマーズ）	熊本県阿蘇郡	原料産地に同じ	2018/6/15収穫	2018/6/19	Ge	検出せず	0.91	検出せず	0.94	検出せず	0.92
16262	2	青果	産直ミニトマト（アイプラントファーム）	熊本県上益城郡	原料産地に同じ	2018/6/16収穫	2018/6/18	Ge	検出せず	0.84	検出せず	1.49	検出せず	1.33
16261	2	青果	産直ブルーベリー（直送）（岩手中央農協）	岩手県盛岡市	原料産地に同じ	2018/6/15収穫	2018/6/18	Ge	検出せず	0.76	検出せず	1.02	検出せず	0.82
16260	2	青果	産直梅（完熟南高）（大分大山町農協）	大分県日田市	原料産地に同じ	2018/6/12収穫	2018/6/18	Ge	検出せず	0.90	検出せず	0.86	検出せず	1.31
16259	2	青果	産直桃（岡山ピーチボーイズ）	岡山県倉敷市	原料産地に同じ	2018/6/13収穫	2018/6/18	Ge	検出せず	0.73	検出せず	0.79	検出せず	0.92
16425	3	牛乳・乳製品	産直びん牛乳ノンホモ	（生乳）熊本県菊池地域	福岡県福岡市	2018/7/1製造	2018/7/5	Ge	検出せず	0.76	検出せず	0.83	検出せず	0.97
16424	3	牛乳・乳製品	産直びん牛乳パスチャライズ	（生乳）熊本県菊池地域	福岡県福岡市	2018/7/1製造	2018/7/5	Ge	検出せず	0.88	検出せず	0.94	検出せず	0.91

※下記一覧表の結果の「検出せず」は、検出限界値を超えての検出はなかったことを表しています。

番号	商品分類		商品名	原料産地	製造地	製造日、収穫日等	測定日	検査法(Ge/NaI)	ヨウ素－131		セシウム－134		セシウム－137	
									結果(Bq/kg)	検出限界値(Bq/kg)	結果(Bq/kg)	検出限界値(Bq/kg)	結果(Bq/kg)	検出限界値(Bq/kg)
16423	3	牛乳・乳製品	産直わが家風カフェミルク(びん入り)	(生乳)熊本県菊池地域	福岡県福岡市	2018/7/1 製造	2018/7/5	Ge	検出せず	0.65	検出せず	0.83	検出せず	1.03
16418	3	牛乳・乳製品	パンにおいしいよつ葉バター	(生乳)北海道河東郡	北海道河東郡	2018/6/11 製造	2018/7/4	Ge	検出せず	0.94	検出せず	1.15	検出せず	1.08
16417	3	牛乳・乳製品	よつ葉バター	(生乳)北海道河東郡	北海道河東郡	2018/6/14 製造	2018/7/4	Ge	検出せず	0.94	検出せず	1.15	検出せず	1.16
16317	3	牛乳・乳製品	熊本育ち　いちじく＆ヨーグルト	(生乳)熊本県	熊本県熊本市	2018/6/20 製造	2018/6/25	Ge	検出せず	0.80	検出せず	0.98	検出せず	1.06
16306	3	牛乳・乳製品	熊本育ち　生ヨーグルト	(生乳)熊本県	熊本県熊本市	2018/6/18 製造	2018/6/25	Ge	検出せず	0.67	検出せず	0.71	検出せず	0.93
16372	3	牛乳・乳製品	熊本育ち　吉野梨＆ヨーグルト	(生乳)熊本県	熊本県熊本市	2018/6/13 製造	2018/6/22	Ge	検出せず	0.83	検出せず	0.93	検出せず	0.74
16275	3	牛乳・乳製品	蒜山ジャージーカマンベールチーズミニ	(生乳)岡山県真庭市	岡山県真庭市	2018/5/31 製造	2018/6/20	Ge	検出せず	1.17	検出せず	1.28	検出せず	1.39
16263	3	牛乳・乳製品	蒜山酪農ジャージーバター	(生乳)岡山県真庭市	岡山県真庭市	2018/6/11 製造	2018/6/19	Ge	検出せず	1.26	検出せず	1.36	検出せず	1.52
16238	3	牛乳・乳製品	蒜山ジャージーゴールドヨーグルト　プレーン	(生乳)岡山県真庭市	岡山県真庭市	2018/6/10 製造	2018/6/15	Ge	検出せず	0.77	検出せず	0.89	検出せず	0.91
16237	3	牛乳・乳製品	蒜山ジャージーヨーグルト草原のかがやき	(生乳)岡山県真庭市	岡山県真庭市	2018/6/12 製造	2018/6/15	Ge	検出せず	0.73	検出せず	0.86	検出せず	0.81
16426	5	たまご	元気いっぱい産直たまご(那須ファーム)	熊本県宇城市	原料産地に同じ	2018/7/3 集卵	2018/7/5	Ge	検出せず	0.59	検出せず	0.92	検出せず	0.73
16352	5	たまご	元気いっぱい産直たまご(サン・ファーム)	熊本県宇城市	原料産地に同じ	2018/6/25 集卵	2018/6/27	Ge	検出せず	0.89	検出せず	0.82	検出せず	1.07
16461	6	牛肉	国産牛(イサミ)	国内各地	岡山県勝田郡	2018/6/26 製造	2018/7/10	Ge	検出せず	0.80	検出せず	1.02	検出せず	1.23
16365	6	牛肉	産直和牛肥後あか牛	熊本県阿蘇郡	熊本県熊本市	2018/6/25 製造	2018/6/28	Ge	検出せず	0.74	検出せず	0.83	検出せず	0.85
16462	7	豚肉	産直豚(イサミ)	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、宮崎県	岡山県勝田郡	2018/6/26 製造	2018/7/10	Ge	検出せず	0.88	検出せず	0.81	検出せず	0.94
16366	8	鶏肉	産直親鶏スライス 産直親鶏ミンチ	山口県、福岡県、長崎県、熊本県、大分県、鹿児島県	熊本県熊本市	2018/6/25 製造	2018/6/28	Ge	検出せず	0.72	検出せず	0.87	検出せず	0.69
16313	9	パン類	食パン(北海道産小麦)(なんぽうパン)	(小麦)北海道	島根県出雲市	(小麦)2016年8月～9月収穫	2018/6/22	Ge	検出せず	0.86	検出せず	0.98	検出せず	0.88
16312	9	パン類	さくさくメロン(なんぽうパン)	(小麦)北海道、九州各地	島根県出雲市	(小麦)2016年7月～8月収穫	2018/6/22	Ge	検出せず	0.72	検出せず	1.12	検出せず	1.10
16253	9	パン類	山型食パン(北海道産小麦)(永田パン)	(小麦)北海道	熊本県熊本市	(小麦)2015年7月～8月収穫	2018/6/18	Ge	検出せず	0.83	検出せず	1.12	検出せず	1.25
16252	9	パン類	食パン(北海道産小麦)(永田パン)	(小麦)北海道	熊本県熊本市	(小麦)2015年7月～8月収穫	2018/6/18	Ge	検出せず	0.91	検出せず	1.14	検出せず	1.18
16464	10	魚介類・水産ねり製品	有明海産天然芝えび	熊本県有明海沖	福岡県福岡市	2018/6/29 製造	2018/7/10	Ge	検出せず	0.83	検出せず	0.73	検出せず	1.01
16463	10	魚介類・水産ねり製品	お弁当用塩さば(ノルウェー産)の切身(骨取り)	(さば)ノルウェー	岐阜県岐阜市	2018/6/12 製造	2018/7/10	Ge	検出せず	0.77	検出せず	0.79	検出せず	0.78
16431	10	魚介類・水産ねり製品	いか天	(すけそうだら)北海道 (いか)アルゼンチン	山口県防府市	(すけそうだら)2017年11月水揚 (いか)2018年2月水揚	2018/7/5	Ge	検出せず	0.87	検出せず	0.79	検出せず	0.78
16412	10	魚介類・水産ねり製品	ミニ天ぷら	(すけそうだら)北海道 (えそ)タイ	長崎県長崎市	(すけそうだら)2018/4/23 水揚 (えそ)2018/1/27 水揚	2018/7/4	Ge	検出せず	0.72	検出せず	0.81	検出せず	1.05
16411	10	魚介類・水産ねり製品	イカたっぷり揚げ天	(いか)インド (すけそうだら)北海道 (えそ)タイ	長崎県長崎市	2018/7/2 製造	2018/7/4	Ge	検出せず	0.83	検出せず	0.83	検出せず	1.03
16403	10	魚介類・水産ねり製品	フライパンでザクザクししゃもフライ	(ししゃも)アイスランド、ノルウェー、カナダ (米)国内各地	福岡県福岡市	2018/6/28 製造	2018/7/3	Ge	検出せず	0.65	検出せず	0.83	検出せず	0.69
16382	10	魚介類・水産ねり製品	国産やりいかリング	三陸南部沖	千葉県船橋市	2017年9月～12月漁獲	2018/6/29	Ge	検出せず	0.79	検出せず	0.84	検出せず	0.90
16381	10	魚介類・水産ねり製品	カラスカレイ切身(骨・皮なし) 徳用カラスカレイ切身(骨・皮なし)	ロシア	長崎県長崎市	2017年9月漁獲	2018/6/29	Ge	検出せず	1.00	検出せず	0.78	検出せず	1.02
16333	10	魚介類・水産ねり製品	国産ボイルたこ(ぶつ切り)	岩手県	岩手県釜石市	2018/6/20 製造	2018/6/26	Ge	検出せず	0.85	検出せず	0.91	検出せず	1.03
16332	10	魚介類・水産ねり製品	北海道産真がれいから揚げ	(かれい)北海道	茨城県神栖市	(かれい)2017年1月漁獲	2018/6/26	Ge	検出せず	0.67	検出せず	0.86	検出せず	1.03
16331	10	魚介類・水産ねり製品	北海道パクパクさんま(開き)	北海道	北海道厚岸郡	2017年9月～11月水揚	2018/6/26	Ge	検出せず	0.72	検出せず	0.84	検出せず	0.89
16330	10	魚介類・水産ねり製品	紅鮭ほぐし(冷蔵)	(鮭)ロシア	北海道北斗市	2018/6/21 製造	2018/6/26	Ge	検出せず	0.66	検出せず	0.78	検出せず	0.91
16311	10	魚介類・水産ねり製品	海のソーセージ	(すけそうだら)北海道	山口県長門市	(すけそうだら)2017/7/8 水揚	2018/6/22	Ge	検出せず	0.88	検出せず	0.90	検出せず	1.12
16310	10	魚介類・水産ねり製品	脂ののったオスからふとししゃも丸干し	(ししゃも)アイスランド	鹿児島県薩摩川内市	(ししゃも)2017年2月水揚	2018/6/22	Ge	検出せず	0.85	検出せず	0.97	検出せず	1.11
16309	10	魚介類・水産ねり製品	子持ちからふとししゃも(大) 子持ちからふとししゃも(中) 子持ちからふとししゃも徳用	(ししゃも)アイスランド	鹿児島県薩摩川内市	(ししゃも)2017年2月水揚	2018/6/22	Ge	検出せず	0.81	検出せず	0.83	検出せず	0.85
16296	10	魚介類・水産ねり製品	さば(ノルウェー産)フィレ(骨取り、食塩無添加)	(さば)ノルウェー	岐阜県岐阜市	2018/6/6 製造	2018/6/21	Ge	検出せず	0.70	検出せず	1.01	検出せず	1.11
16288	10	魚介類・水産ねり製品	うなぎ蒲焼(鹿児島産)	(うなぎ)鹿児島県	鹿児島県鹿児島市	2018/4/25 製造	2018/6/21	Ge	検出せず	1.22	検出せず	1.23	検出せず	1.38
16277	10	魚介類・水産ねり製品	ごぼう天	(すけそうだら)北海道釧路市 (ごぼう)青森県	山口県防府市	(すけそうだら)2017年10月水揚 (ごぼう)2018年3月収穫	2018/6/20	Ge	検出せず	0.83	検出せず	0.89	検出せず	0.90
16276	10	魚介類・水産ねり製品	フライパンでザクザク国産さばフライ	(さば)千葉県銚子市 (米)国内各地	福岡県福岡市	2018/6/4 製造	2018/6/20	Ge	検出せず	0.81	検出せず	0.71	検出せず	0.66
16450	11	茶・その他飲料	有機御抹茶(宇治)	(茶葉)京都府	京都府綴喜郡	(茶葉)2018年6月収穫	2018/7/16	Ge	検出せず	0.96	検出せず	1.10	検出せず	1.07
16484	11	茶・その他飲料	高原朝霧有機ほうじ茶ティーバッグ	(茶葉)宮崎県、熊本県	宮崎県小林市	(茶葉)2018/6/14 収穫	2018/7/12	Ge	検出せず	0.88	検出せず	1.19	検出せず	1.22
16438	11	茶・その他飲料	辻利茶舗　有機抹茶	(茶葉)鹿児島県	熊本県熊本市	(茶葉)2018/6/15 収穫	2018/7/9	Ge	検出せず	1.16	検出せず	1.32	検出せず	1.40
16442	11	茶・その他飲料	豆乳飲料　麦芽コーヒー	(大豆)九州各地	福岡県宮若市	(大豆)2016年11月収穫	2018/7/6	Ge	検出せず	0.67	検出せず	0.86	検出せず	0.96
16380	11	茶・その他飲料	有機　緑茶ティーバッグ	(茶葉)国内各地	福岡県八女市	(茶葉)2018年5月収穫	2018/6/29	Ge	検出せず	0.99	検出せず	0.98	検出せず	1.49
16319	11	茶・その他飲料	八女星野玄米茶	(茶葉)福岡県八女市 (米)福岡県	福岡県春日市	(茶葉)2018/6/19 収穫 (米)2016年10月収穫	2018/6/25	Ge	検出せず	0.85	検出せず	0.81	検出せず	1.14
16318	11	茶・その他飲料	八女星野煎茶	(茶葉)福岡県八女市	福岡県春日市	(茶葉)2018/6/19 収穫	2018/6/25	Ge	検出せず	1.11	検出せず	1.03	検出せず	1.16
16307	11	茶・その他飲料	村上園のくき茶	(茶葉)静岡県静岡市	静岡県静岡市	(茶葉)2018/5/5 収穫	2018/6/22	Ge	検出せず	1.01	検出せず	1.16	検出せず	1.32
16270	11	茶・その他飲料	土佐山ジンジャーシロップ	(しょうが)高知県高知市	高知県高知市	(しょうが)2017/11/17 収穫	2018/6/19	Ge	検出せず	0.73	検出せず	0.81	検出せず	0.96
16251	11	茶・その他飲料	麦茶 麦茶　ティーバッグ	(大麦)国内各地	高知県高知市	(大麦)2017年収穫	2018/6/18	Ge	検出せず	1.00	検出せず	1.21	検出せず	1.10
16472	12	冷蔵加工品	らっきょう漬	(らっきょう)宮崎県	福岡県八女市	2018/6/19 製造	2018/7/11	Ge	検出せず	0.82	検出せず	0.89	検出せず	0.74
16452	12	冷蔵加工品	和風からし	(からし)カナダ	埼玉県戸田市	2018/7/3 製造	2018/7/9	Ge	検出せず	0.65	検出せず	0.79	検出せず	0.85
16441	12	冷蔵加工品	福神漬	(なた豆・れんこん)徳島県 (しそ)愛媛県	高知県香美市	(なた豆)2016年8月収穫 (れんこん)2018年2月収穫 (しそ)2017年8月収穫	2018/7/6	Ge	検出せず	0.65	検出せず	0.82	検出せず	0.88
16439	12	冷蔵加工品	焼うどん(ソース付)	(小麦)福岡県	長崎県諫早市	(小麦)2017年5月～6月収穫	2018/7/6	Ge	検出せず	0.66	検出せず	1.00	検出せず	0.89
16430	12	冷蔵加工品	ポーク＆チキンウインナー	(豚肉・鶏肉)ＧＣ産直産地	熊本県菊池市	2018/7/2 製造	2018/7/5	Ge	検出せず	0.69	検出せず	0.66	検出せず	0.87
16429	12	冷蔵加工品	ママトンあらびきウインナー徳用	(豚肉)ＧＣ産直産地	熊本県菊池市	2018/7/2 製造	2018/7/5	Ge	検出せず	0.70	検出せず	0.94	検出せず	0.95
16427	12	冷蔵加工品	豚味付けホルモン	(豚肉)ＧＣ産直産地	福岡県糸島市	2018/6/30 製造	2018/7/5	Ge	検出せず	0.69	検出せず	0.78	検出せず	1.02
16405	12	冷蔵加工品	子持昆布	(昆布)北海道 (ししゃも卵)アイスランド	広島県廿日市市	2018/6/27 製造	2018/7/3	Ge	検出せず	0.69	検出せず	0.66	検出せず	0.96
16404	12	冷蔵加工品	しそ昆布 お徳用しそ昆布	(昆布)北海道	広島県廿日市市	2018/6/27 製造	2018/7/3	Ge	検出せず	0.66	検出せず	1.29	検出せず	1.02
16402	12	冷蔵加工品	そのまま　さばの南蛮漬(冷蔵)	(さば)九州各地	福岡県福岡市	2018/6/19 製造	2018/7/3	Ge	検出せず	0.69	検出せず	0.64	検出せず	0.99
16396	12	冷蔵加工品	うずらの卵水煮	(うずら卵)愛知県豊橋市	山梨県甲府市	(うずら卵)2018/6/7 集卵	2018/7/2	Ge	検出せず	0.87	検出せず	0.81	検出せず	1.20
16390	12	冷蔵加工品	ぴり辛らっきょう	(らっきょう)宮崎県	宮崎県北諸県郡	(らっきょう)2017年6月収穫	2018/7/2	Ge	検出せず	0.60	検出せず	0.64	検出せず	0.99
16389	12	冷蔵加工品	きりしま盆地らっきょう甘酢漬	(らっきょう)宮崎県	宮崎県北諸県郡	(らっきょう)2017年6月収穫	2018/7/2	Ge	検出せず	0.52	検出せず	0.80	検出せず	0.89
16388	12	冷蔵加工品	太陽のらっきょう	(らっきょう)宮崎県	宮崎県北諸県郡	(らっきょう)2017年6月収穫	2018/7/2	Ge	検出せず	0.60	検出せず	0.73	検出せず	0.89
16375	12	冷蔵加工品	国産ピーナッツのクリーム	(ピーナッツ)国内各地	栃木県那須塩原市	2018/5/30 製造	2018/6/29	Ge	検出せず	0.71	検出せず	1.23	検出せず	1.00
16374	12	冷蔵加工品	国産黒豆きなこのクリーム	(黒大豆)国内各地	栃木県那須塩原市	2018/5/2 製造	2018/6/29	Ge	検出せず	0.94	検出せず	1.03	検出せず	1.33
16364	12	冷蔵加工品	刺身こんにゃく(ゆず入り)とろりタイプ	(こんにゃく芋)群馬県 (ゆず)大分県、宮崎県	福岡県八女市	(こんにゃく芋・ゆず)2017年11月収穫	2018/6/28	Ge	検出せず	0.89	検出せず	0.77	検出せず	1.15
16363	12	冷蔵加工品	刺身こんにゃく(あおさ入り)とろりタイプ	(こんにゃく芋)群馬県 (あおさ)長崎県	福岡県八女市	(こんにゃく芋)2017年11月収穫 (あおさ)2018年3月採取	2018/6/28	Ge	検出せず	0.86	検出せず	0.76	検出せず	0.71
16362	12	冷蔵加工品	生芋丸こんにゃく(唐辛子入)	(こんにゃく芋)群馬県、福岡県	福岡県八女市	(こんにゃく芋)2017年11月収穫	2018/6/28	Ge	検出せず	0.89	検出せず	1.02	検出せず	0.82
16361	12	冷蔵加工品	生芋角こんにゃく 生芋おでん種こんにゃく 生芋結び糸こんにゃく 生芋糸こんにゃく(カットタイプ)	(こんにゃく芋)群馬県、福岡県	福岡県八女市	(こんにゃく芋)2017年11月収穫	2018/6/28	Ge	検出せず	0.70	検出せず	0.89	検出せず	0.96
16351	12	冷蔵加工品	瓦そば	(小麦)九州各地 (そば)国内各地	長崎県諫早市	2018/6/21 製造	2018/6/27	Ge	検出せず	0.62	検出せず	0.89	検出せず	0.78
16329	12	冷蔵加工品	大きな焼売	(玉ねぎ)北海道、佐賀県 (豚肉)ＧＣ産直産地 (小麦)九州各地	福岡県久留米市	2018/6/22 製造	2018/6/26	Ge	検出せず	0.79	検出せず	0.96	検出せず	0.87
16295	12	冷蔵加工品	すずまるつゆだく納豆	(大豆)北海道	熊本県宇土市	(大豆)2017年11月収穫	2018/6/21	Ge	検出せず	0.80	検出せず	0.92	検出せず	0.92

※下記一覧表の結果の「検出せず」は、検出限界値を超えての検出はなかったことを表しています。

番号	商品分類		商品名	原料産地	製造地	製造日、収穫日等	測定日	検査法(Ge/NaI)	ヨウ素－131		セシウム－134		セシウム－137	
									結果(Bq/kg)	検出限界値(Bq/kg)	結果(Bq/kg)	検出限界値(Bq/kg)	結果(Bq/kg)	検出限界値(Bq/kg)
16294	12	冷蔵加工品	すずまる小粒納豆	(大豆)北海道	熊本県宇土市	(大豆)2017年11月収穫	2018/6/21	Ge	検出せず	0.85	検出せず	1.05	検出せず	1.10
16269	12	冷蔵加工品	べったら漬　スライス	(大根)国内各地	埼玉県北本市	(大根)2018年5月収穫	2018/6/19	Ge	検出せず	0.83	検出せず	0.69	検出せず	0.96
16268	12	冷蔵加工品	しょうが甘酢漬(スライス)	(しょうが)国内各地	高知県香美市	(しょうが)2017年12月収穫	2018/6/19	Ge	検出せず	0.62	検出せず	0.82	検出せず	0.77
16267	12	冷蔵加工品	大阪泉州名産･水なすぬか漬	(水なす)大阪府	大阪府堺市	(水なす)2018年6月収穫	2018/6/19	Ge	検出せず	0.68	検出せず	1.05	検出せず	0.93
16266	12	冷蔵加工品	白菜と胡瓜の浅漬	(白菜･きゅうり･人参)国内各地	大阪府堺市	(白菜･きゅうり)2018年6月収穫 (人参)2018年5月収穫	2018/6/19	Ge	検出せず	0.70	検出せず	0.86	検出せず	1.07
16249	12	冷蔵加工品	あらびきソーセージ(野菜入り)	(豚肉)ＧＣ産直産地	熊本県菊池市	2018/6/13製造	2018/6/15	Ge	検出せず	0.81	検出せず	0.90	検出せず	1.07
16248	12	冷蔵加工品	あじわいのパストラミスライス(うす切)	(豚肉)ＧＣ産直産地	熊本県菊池市	2018/6/13製造	2018/6/15	Ge	検出せず	0.74	検出せず	0.90	検出せず	0.84
16471	13	冷凍加工品	レンジでチキンナゲット(チーズ)	(鶏肉)ＧＣ産直産地 (小麦)九州各地	鹿児島県いちき串木野市	2018/6/20製造	2018/7/11	Ge	検出せず	0.68	検出せず	0.98	検出せず	0.86
16470	13	冷凍加工品	南の島の完熟パイン(冷凍･カットタイプ)	フィリピン	フィリピンダバオ市	2017年12月～2018年2月収穫	2018/7/11	Ge	検出せず	0.71	検出せず	0.86	検出せず	0.97
16460	13	冷凍加工品	産直豚ロースしょうが焼き用(タレ２袋付)	(豚肉)ＧＣ産直産地	岡山県勝田郡	2018/5/21製造	2018/7/10	Ge	検出せず	0.83	検出せず	0.68	検出せず	0.89
16459	13	冷凍加工品	国産牛豚合ミンチ(イサミ)	(牛肉)国内各地 (豚肉)ＧＣ産直産地	岡山県勝田郡	2018/6/18製造	2018/7/10	Ge	検出せず	0.63	検出せず	0.84	検出せず	1.08
16432	13	冷凍加工品	長崎産天然ぶり(カマ･切落とし)煮付け	(ぶり)長崎県	長崎県長崎市	(ぶり)2018年3月水揚	2018/7/5	Ge	検出せず	0.79	検出せず	0.86	検出せず	1.06
16428	13	冷凍加工品	パクッとミニかつ	(豚肉)ＧＣ産直産地	福岡県糸島市	2018/6/30製造	2018/7/5	Ge	検出せず	0.74	検出せず	0.91	検出せず	1.13
16379	13	冷凍加工品	麻婆ソース(中辛)	(豚肉)ＧＣ産直産地 (玉ねぎ)北海道、栃木県、愛知県、兵庫県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、鹿児島県	宮崎県北諸県郡	2018/6/1製造	2018/6/29	Ge	検出せず	0.76	検出せず	0.97	検出せず	0.94
16378	13	冷凍加工品	麻婆ソース(お肉たっぷり)	(豚肉)ＧＣ産直産地 (ねぎ)国内各地	宮崎県北諸県郡	2018/5/25製造	2018/6/29	Ge	検出せず	0.59	検出せず	0.79	検出せず	0.81
16371	13	冷凍加工品	麻婆ソース(甘口)	(豚肉)ＧＣ産直産地 (玉ねぎ)北海道、栃木県、愛知県、兵庫県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、鹿児島県	宮崎県北諸県郡	2018/5/9製造	2018/6/28	Ge	検出せず	0.76	検出せず	0.87	検出せず	0.88
16370	13	冷凍加工品	麻婆ソース(お肉たっぷり甘口)	(豚肉)ＧＣ産直産地 (玉ねぎ)北海道、栃木県、愛知県、兵庫県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、鹿児島県	宮崎県北諸県郡	2018/5/14製造	2018/6/28	Ge	検出せず	0.71	検出せず	0.90	検出せず	1.07
16368	13	冷凍加工品	国産牛豚合ミンチ(矢野畜産)	(牛肉)国内各地 (豚肉)ＧＣ産直産地	熊本県熊本市	2018/6/25製造	2018/6/28	Ge	検出せず	0.78	検出せず	0.96	検出せず	1.01
16367	13	冷凍加工品	阿蘇草原生ハンバーグ(阿蘇産あか牛･産直豚)	(牛肉)熊本県阿蘇市、阿蘇郡 (豚肉)ＧＣ産直産地	熊本県熊本市	2018/6/22製造	2018/6/28	Ge	検出せず	0.66	検出せず	0.72	検出せず	1.09
16349	13	冷凍加工品	若鶏カシューナッツ炒め	(鶏肉)ＧＣ産直産地 (カシューナッツ)インド	熊本県上益城郡	2018/5/14製造	2018/6/27	Ge	検出せず	0.74	検出せず	0.91	検出せず	1.05
16334	13	冷凍加工品	レンジでサクッと国産真あじのフライ	(あじ)国内各地	佐賀県唐津市	(あじ)2018年5月漁獲	2018/6/26	Ge	検出せず	0.86	検出せず	0.85	検出せず	0.68
16293	13	冷凍加工品	産直若鶏砂ずりスライス(ゆずこしょう風味)	(鶏肉)ＧＣ産直産地	山口県山口市	2018/5/2製造	2018/6/21	Ge	検出せず	0.79	検出せず	0.79	検出せず	0.92
16292	13	冷凍加工品	お弁当用若鶏つくね(てりやき風味)	(鶏肉)ＧＣ産直産地	山口県山口市	2018/6/14製造	2018/6/21	Ge	検出せず	0.69	検出せず	0.83	検出せず	0.93
16265	13	冷凍加工品	冷凍お好み焼きもち＆チーズ	(小麦･キャベツ)国内各地	兵庫県美方郡	2018/5/12製造	2018/6/19	Ge	検出せず	0.73	検出せず	1.04	検出せず	1.23
16247	13	冷凍加工品	産直豚味付けロースステーキ	(豚肉)ＧＣ産直産地	福岡県北九州市	2018/5/31製造	2018/6/15	Ge	検出せず	0.79	検出せず	0.94	検出せず	1.00
16246	13	冷凍加工品	ミニポテト(塩味)	(じゃがいも)北海道	北海道虻田郡	(じゃがいも)2017年9月～10月収穫	2018/6/15	Ge	検出せず	0.74	検出せず	0.57	検出せず	1.19
16245	13	冷凍加工品	産直牛の牛肉コロッケ	(じゃがいも･玉ねぎ)北海道 (牛肉)ＧＣ産直産地	北海道虻田郡	2018/2/1製造	2018/6/15	Ge	検出せず	0.69	検出せず	0.85	検出せず	1.05
16244	13	冷凍加工品	冷凍　北海道かぼちゃのスープ	(かぼちゃ)北海道	北海道虻田郡	(かぼちゃ)2017年9月～10月収穫	2018/6/15	Ge	検出せず	0.81	検出せず	0.83	検出せず	0.98
16243	13	冷凍加工品	冷凍　北海道コーンのスープ	(とうもろこし)北海道	北海道虻田郡	(とうもろこし)2017年8月収穫	2018/6/15	Ge	検出せず	0.73	検出せず	0.71	検出せず	1.02
16242	13	冷凍加工品	ふわふわ豆腐バーグ	(すけそうだら) アメリカ、ロシア、北海道 (大豆)国内各地	広島県三原市	(すけそうだら)2017/8/7水揚 (大豆)2016年11月収穫	2018/6/15	Ge	検出せず	0.85	検出せず	1.01	検出せず	0.98
16241	13	冷凍加工品	直火炒め五目炒飯	(米)国内各地	熊本県菊池市	(米)2016年収穫	2018/6/15	Ge	検出せず	0.87	検出せず	0.59	検出せず	0.94
16240	13	冷凍加工品	お弁当用かぼちゃコロッケ	(かぼちゃ)北海道	北海道虻田郡	(かぼちゃ)2017年9月～11月収穫	2018/6/15	Ge	検出せず	0.82	検出せず	1.02	検出せず	1.08
16239	13	冷凍加工品	お弁当用コーンコロッケ	(とうもろこし)北海道	北海道虻田郡	(とうもろこし)2016/9/4収穫	2018/6/15	Ge	検出せず	0.71	検出せず	0.86	検出せず	0.58
16483	14	常温加工品	山陰生まれのだし	(いわし･あじ)国内各地	島根県松江市	2018/6/29製造	2018/7/12	Ge	検出せず	0.67	検出せず	0.80	検出せず	0.89
16482	14	常温加工品	おさかなふりかけ	(ごま)中南米、アフリカ	福岡県福岡市	2018/7/10製造	2018/7/12	Ge	検出せず	0.71	検出せず	0.79	検出せず	0.98
16481	14	常温加工品	ごましお	(ごま)ミャンマー	福岡県福岡市	2018/7/10製造	2018/7/12	Ge	検出せず	0.83	検出せず	0.78	検出せず	0.77
16480	14	常温加工品	紀州梅ごましお	(ごま)ミャンマー (うめ)和歌山県	福岡県福岡市	2018/7/10製造	2018/7/12	Ge	検出せず	0.77	検出せず	0.92	検出せず	0.95
16449	14	常温加工品	混合けずり節	(さば･いわし･あじ)長崎県	福岡県みやま市	2018/2/15製造	2018/7/9	Ge	検出せず	0.80	検出せず	1.13	検出せず	1.39
16448	14	常温加工品	無添加かぼす果汁１００％	(かぼす)大分県	福岡県豊前市	2018/6/8製造	2018/7/9	Ge	検出せず	0.74	検出せず	0.83	検出せず	0.91
16447	14	常温加工品	国産小麦　天かす一番	(小麦)佐賀県	長崎県大村市	2018/7/2製造	2018/7/6	Ge	検出せず	1.05	検出せず	1.01	検出せず	1.24
16446	14	常温加工品	パウンドケーキミックス	(小麦)北海道	大阪府貝塚市	(小麦)2017年8月収穫	2018/7/6	Ge	検出せず	0.69	検出せず	0.84	検出せず	1.03
16445	14	常温加工品	天ぷら粉	(小麦)北海道	大阪府貝塚市	(小麦)2017年8月収穫	2018/7/6	Ge	検出せず	0.87	検出せず	1.17	検出せず	1.26
16444	14	常温加工品	蒸しパンミックス	(小麦)北海道	大阪府貝塚市	(小麦)2017年8月収穫	2018/7/6	Ge	検出せず	0.97	検出せず	1.00	検出せず	1.14
16443	14	常温加工品	から揚げ粉	(小麦)北海道	大阪府貝塚市	(小麦)2017年8月収穫	2018/7/6	Ge	検出せず	0.99	検出せず	0.95	検出せず	1.24
16422	14	常温加工品	手延そうめん半田めん	(小麦)国内各地	徳島県美馬郡	2018/5/26製造	2018/7/4	Ge	検出せず	0.79	検出せず	1.14	検出せず	1.07
16421	14	常温加工品	信州とろろ蕎麦	(小麦･そば)北海道、長野県 (やま芋)青森県	長野県飯山市	(小麦)2016年7月～9月、2017年7月～9月収穫 (そば)2017年9月収穫 (やま芋)2017年2月～5月収穫	2018/7/4	Ge	検出せず	1.00	検出せず	0.80	検出せず	1.11
16416	14	常温加工品	白玉粉	(米)佐賀県	熊本県八代郡	(米)2016年11月収穫	2018/7/4	Ge	検出せず	1.01	検出せず	1.01	検出せず	1.33
16415	14	常温加工品	薄力小麦粉	(小麦)佐賀県	佐賀県佐賀市	(小麦)2017年6月収穫	2018/7/4	Ge	検出せず	0.95	検出せず	1.24	検出せず	1.21
16413	14	常温加工品	国産ひじき(水戻し不要)	(ひじき)国内各地	大分県佐伯市	(ひじき)2017年3月～5月採取	2018/7/4	Ge	検出せず	0.92	検出せず	0.96	検出せず	0.77
16401	14	常温加工品	らくらく赤とんぼお赤飯	(米)ＧＣ産直産地 (小豆)北海道	島根県出雲市	(米･小豆)2017年収穫	2018/7/3	Ge	検出せず	0.99	検出せず	1.24	検出せず	1.24
16398	14	常温加工品	韓国味付のり胡麻風味	(のり)韓国	千葉県佐倉市	(のり)2018年2月採取	2018/7/2	Ge	検出せず	0.99	検出せず	1.15	検出せず	1.34
16359	14	常温加工品	無漂白寒天	(てんぐさ)国内各地、韓国、インドネシア、モロッコ (おごのり)インドネシア	長野県茅野市	2018年1月製造	2018/6/28	Ge	検出せず	1.12	検出せず	1.12	検出せず	1.37
16320	14	常温加工品	純ねりごま(白)	(ごま)パラグアイ、グァテマラ、ボリビア、エルサルバトル、メキシコ、ホンジュラス、エチオピア、ナイジェリア	三重県三重郡	2018/6/20製造	2018/6/25	Ge	検出せず	0.80	検出せず	0.97	検出せず	1.04
16316	14	常温加工品	青のり	徳島県吉野川流域	福岡県福岡市	2017年1月収穫	2018/6/25	Ge	検出せず	1.25	検出せず	1.47	検出せず	1.57
16258	14	常温加工品	国産黒米	鹿児島県	鹿児島県姶良郡	2018/5/1製造	2018/6/18	Ge	検出せず	0.87	検出せず	0.94	検出せず	1.37
16250	14	常温加工品	九州産あおさ	(あおさ)九州各地	福岡県福岡市	(あおさ)2018年4月採取	2018/6/18	Ge	検出せず	0.97	検出せず	1.10	検出せず	1.16
16458	15	菓子類	木頭村やまももシャーベット	(やまもも)徳島県	徳島県那賀郡	2018/6/22製造	2018/7/10	Ge	検出せず	0.69	検出せず	0.77	検出せず	0.90
16457	15	菓子類	木頭村　みかんシャーベット	(みかん)国内各地	徳島県那賀郡	2018/6/22製造	2018/7/10	Ge	検出せず	0.69	検出せず	0.61	検出せず	0.87
16456	15	菓子類	木頭村ゆずシャーベット	(ゆず)徳島県那賀郡	徳島県那賀郡	2018/6/22製造	2018/7/10	Ge	検出せず	0.61	検出せず	0.91	検出せず	0.82
16440	15	菓子類	スコーン(プレーン)	(小麦)九州各地	福岡県北九州市	2018/6/22製造	2018/7/6	Ge	検出せず	1.01	検出せず	1.28	検出せず	1.59
16437	15	菓子類	玄米フレーク	(米)国内各地	大阪府堺市	2018/4/20製造	2018/7/5	Ge	検出せず	0.82	検出せず	0.85	検出せず	1.00
16436	15	菓子類	ひとくち揚げせん	(米)国内各地	山形県村山市	2018/4/20製造	2018/7/5	Ge	検出せず	1.02	検出せず	1.39	検出せず	1.59
16435	15	菓子類	赤とんぼ米ソフトせんべい	(米)国内各地	山形県村山市	2018/6/11製造	2018/7/5	Ge	検出せず	0.85	検出せず	1.21	検出せず	1.24
16434	15	菓子類	シナモンアーモンド	(アーモンド)アメリカ	福岡県飯塚市	(アーモンド)2017年収穫	2018/7/5	Ge	検出せず	0.75	検出せず	1.01	検出せず	1.42
16420	15	菓子類	ノヴァの有機ウォールナッツ	アメリカ	埼玉県北本市	2017年10月収穫	2018/7/4	Ge	検出せず	1.04	検出せず	1.13	検出せず	1.01
16419	15	菓子類	北海道小豆こしあん	(小豆)北海道	福岡県久留米市	(小豆)2015年10月収穫	2018/7/4	Ge	検出せず	0.77	検出せず	0.59	検出せず	0.66
16400	15	菓子類	ごぼうせんべい	(ごぼう)国内各地	愛知県西尾市	(ごぼう)2018年3月～4月収穫	2018/7/3	Ge	検出せず	1.11	検出せず	1.30	検出せず	1.59
16395	15	菓子類	和風クッキー(かぼちゃ)	(小麦)北海道、九州各地、山口県 (かぼちゃ種子)中国	岡山県岡山市	2018/6/19製造	2018/7/2	Ge	検出せず	1.07	検出せず	1.37	検出せず	1.41

※下記一覧表の結果の「検出せず」は、検出限界値を超えての検出はなかったことを表しています。

番号	商品分類		商品名	原料産地	製造地	製造日、収穫日等	測定日	検査法(Ge/NaI)	ヨウ素－131		セシウム－134		セシウム－137	
									結果(Bq/kg)	検出限界値(Bq/kg)	結果(Bq/kg)	検出限界値(Bq/kg)	結果(Bq/kg)	検出限界値(Bq/kg)
16394	15	菓子類	和風クッキー(あーもんど)	(小麦)北海道、九州各地、山口県(アーモンド)アメリカ	岡山県岡山市	2018/6/19 製造	2018/7/2	Ge	検出せず	1.13	検出せず	1.28	検出せず	1.20
16393	15	菓子類	汐吹き昆布	(昆布)北海道道東沖	兵庫県加古川市	(昆布)2016年収穫	2018/7/2	Ge	検出せず	0.82	検出せず	1.15	検出せず	1.44
16392	15	菓子類	うの花クッキー	(小麦)愛知県、岐阜県(大豆)岐阜県、福岡県、佐賀県	愛知県小牧市	2018/4/20 製造	2018/7/2	Ge	検出せず	0.75	検出せず	1.26	検出せず	1.41
16391	15	菓子類	ベジフルチップス	(りんご)青森県(柿)山形県(人参･じゃがいも)北海道(さつま芋)茨城県	山形県山形市	2018/5/9 製造	2018/7/2	Ge	検出せず	0.74	検出せず	0.85	検出せず	0.96
16385	15	菓子類	ベビードーナツ	(小麦)国内各地	福岡県北九州市	2018/5/10 製造	2018/6/29	Ge	検出せず	0.74	検出せず	0.70	検出せず	0.96
16377	15	菓子類	生姜飴	(しょうが)熊本県	熊本県熊本市	2018/5/25 製造	2018/6/29	Ge	検出せず	0.78	検出せず	0.85	検出せず	0.99
16376	15	菓子類	野菜ボーロ　カボチャ＆ホウレン草	―――	京都府京都市	2018/6/12 製造	2018/6/29	Ge	検出せず	0.99	検出せず	1.07	検出せず	1.22
16373	15	菓子類	くずまんじゅう(冷凍)	(くず)鹿児島県、宮崎県(小豆)北海道	三重県伊勢市	2018/5/10 製造	2018/6/29	Ge	検出せず	0.63	検出せず	0.63	検出せず	0.91
16350	15	菓子類	紫芋のもちもちお焼き	(米)国内各地(さつま芋･むらさき芋)鹿児島県	鹿児島県いちき串木野市	(米)2016年収穫(さつま芋･むらさき芋)2016年10月～12月収穫	2018/6/27	Ge	検出せず	0.71	検出せず	0.84	検出せず	0.89
16348	15	菓子類	小倉抹茶カップアイス	(抹茶)愛知県(小豆)北海道	福岡県福津市	2018/5/18 製造	2018/6/27	Ge	検出せず	1.03	検出せず	1.32	検出せず	1.39
16347	15	菓子類	クリーミィーソーダアイス	―――	福岡県福津市	2018/6/25 製造	2018/6/27	Ge	検出せず	0.79	検出せず	0.81	検出せず	0.98
16346	15	菓子類	苺ミルクアイス	(生乳)福岡県、熊本県(いちご)国内各地	福岡県福津市	2018/5/30 製造	2018/6/27	Ge	検出せず	0.85	検出せず	1.19	検出せず	1.22
16345	15	菓子類	あずきのアイス	(小豆)北海道	福岡県福津市	2018/6/22 製造	2018/6/27	Ge	検出せず	0.70	検出せず	0.78	検出せず	0.91
16344	15	菓子類	米粉ロール(きな粉)	(米)国内各地	福岡県福岡市	2018/6/26 製造	2018/6/27	Ge	検出せず	1.10	検出せず	0.77	検出せず	1.30
16343	15	菓子類	ごまクッキー	(小麦)国内各地(ごま)東南アジア諸国、中南米諸国	福岡県福岡市	2018/4/17 製造	2018/6/27	Ge	検出せず	0.85	検出せず	1.19	検出せず	1.30
16342	15	菓子類	ピーナッツせんべい	(小麦)国内各地(ピーナッツ)南アメリカ	福岡県福岡市	2018/6/15 製造	2018/6/27	Ge	検出せず	0.96	検出せず	1.15	検出せず	1.26
16339	15	菓子類	落雁　花いおり(餡入り)	(米)国内各地	福井県三方郡	2018/5/28 製造	2018/6/27	Ge	検出せず	1.12	検出せず	1.12	検出せず	1.27
16328	15	菓子類	つなっこあられ	―――	熊本県上益城郡	2018/6/4 製造	2018/6/26	Ge	検出せず	0.79	検出せず	0.92	検出せず	1.24
16327	15	菓子類	さぬき和三宝糖三色あられ糖	(さとうきび)香川県東かがわ市	香川県東かがわ市	(さとうきび)2018/1/31 収穫	2018/6/26	Ge	検出せず	1.14	検出せず	1.26	検出せず	1.36
16326	15	菓子類	サクッともろこし(しお味)	―――	熊本県上益城郡	2018/6/7 製造	2018/6/25	Ge	検出せず	0.99	検出せず	0.99	検出せず	1.18
16323	15	菓子類	全粒粉入りビスケット　チョコサンド	(小麦)北海道	神奈川県横浜市	(小麦)2017年7月収穫	2018/6/25	Ge	検出せず	0.92	検出せず	0.90	検出せず	1.18
16322	15	菓子類	古都乃味生ハツ橋(抹茶)	(米)国内各地(小豆)北海道	京都府京都市	(米･小豆)2017年10月～11月収穫	2018/6/25	Ge	検出せず	0.67	検出せず	0.72	検出せず	1.00
16321	15	菓子類	古都乃味生ハツ橋(ニッキ)	(米)国内各地(小豆)北海道	京都府京都市	(米･小豆)2017年10月～11月収穫	2018/6/25	Ge	検出せず	0.70	検出せず	0.63	検出せず	0.82
16315	15	菓子類	長崎カステラ抹茶カットタイプ	(小麦)国内各地(卵)熊本県(抹茶)福岡県八女市	長崎県雲仙市	(小麦)2017年5月～6月収穫(卵)2018/5/28 集卵(抹茶)2017年8月収穫	2018/6/22	Ge	検出せず	0.67	検出せず	0.51	検出せず	0.69
16314	15	菓子類	長崎カステラカットタイプ	(小麦)国内各地(卵)熊本県	長崎県雲仙市	(小麦)2017年5月～6月収穫(卵)2018/5/28 集卵	2018/6/22	Ge	検出せず	0.56	検出せず	0.79	検出せず	0.97
16291	15	菓子類	にぎれるスティックボーロかぼちゃ	―――	愛知県稲沢市	2018/6/4 製造	2018/6/21	Ge	検出せず	1.08	検出せず	1.33	検出せず	1.25
16290	15	菓子類	海水塩あめ	―――	福岡県北九州市	2018/5/30 製造	2018/6/21	Ge	検出せず	0.87	検出せず	0.83	検出せず	1.10
16289	15	菓子類	いかボール	(ピーナッツ)千葉県(小麦)九州各地	福岡県飯塚市	2018/5/15 製造	2018/6/21	Ge	検出せず	0.92	検出せず	1.10	検出せず	1.43
16281	15	菓子類	メイプルカシュー	(カシューナッツ)インド	福岡県飯塚市	(カシューナッツ)2017年収穫	2018/6/20	Ge	検出せず	0.88	検出せず	0.98	検出せず	1.33
16280	15	菓子類	こだわりの葛まんじゅう	(くず)宮崎県、鹿児島県(小豆)北海道	福岡県朝倉市	(くず)2017年12月～2018年3月収穫(小豆)2015年10月収穫	2018/6/20	Ge	検出せず	0.60	検出せず	0.69	検出せず	0.75
16271	15	菓子類	ミルクプリンの素	―――	佐賀県唐津市	2018/5/15 製造	2018/6/19	Ge	検出せず	0.98	検出せず	0.94	検出せず	1.38
16255	15	菓子類	カンパン	(小麦)埼玉県	山梨県甲府市	(小麦)2016年､2017年収穫	2018/6/18	Ge	検出せず	0.65	検出せず	0.82	検出せず	0.98
16254	15	菓子類	ノンフライごま昆布	(昆布)北海道(ごま)中南米､アフリカ	兵庫県加古川市	(昆布)2016年収穫(ごま)2016年､2017年収穫	2018/6/18	Ge	検出せず	0.88	検出せず	1.07	検出せず	1.02
16236	15	菓子類	落雁　五条菊	(米)国内各地	福井県三方郡	2018年1月製造	2018/6/15	Ge	検出せず	1.15	検出せず	1.28	検出せず	1.23
16451	16	酒･調味料	しぼりたて無調整生じょうゆ	(大豆)福岡県、佐賀県(小麦)福岡県	福岡県久留米市	(大豆)2015年11月収穫(小麦)2016年6月収穫	2018/7/9	Ge	検出せず	0.66	検出せず	0.68	検出せず	1.02
16433	16	酒･調味料	マンゴーチャツネ	(マンゴー)フィリピン	愛知県犬山市	2018/6/18 製造	2018/7/5	Ge	検出せず	0.59	検出せず	0.88	検出せず	0.80
16414	16	酒･調味料	信州桝田屋のつゆ	―――	長野県松本市	2018/5/23 製造	2018/7/4	Ge	検出せず	0.76	検出せず	0.72	検出せず	0.89
16410	16	酒･調味料	ピクリングスパイス	(マスタード)カナダ(クローブ)スリランカ(オールスパイス)メキシコ(ディルシード)インド(シナモン)インドネシア(レッドチリ)中国(ローレル)トルコ	福岡県太宰府市	2018/6/27 製造	2018/7/4	Ge	検出せず	1.15	検出せず	1.27	検出せず	1.39
16399	16	酒･調味料	手作りカレーセット	(コリアンダー)モロッコ(クミン･ターメリック)インド(ガラムマサラ)モロッコ、インド､中国､グァテマラ､マダガスカル､トルコ､マレーシア等(レッドチリ)中国	福岡県太宰府市	2018/6/29 製造	2018/7/3	Ge	検出せず	1.10	検出せず	1.18	検出せず	1.30
16397	16	酒･調味料	贅沢カレー固形(中辛)	(小麦)国内各地	埼玉県坂戸市	2018/3/12 製造	2018/7/2	Ge	検出せず	0.77	検出せず	0.81	検出せず	0.82
16387	16	酒･調味料	浅漬けの素	―――	大分県臼杵市	2018/2/22 製造	2018/7/2	Ge	検出せず	0.78	検出せず	0.86	検出せず	0.84
16386	16	酒･調味料	カレー粉	(コリアンダー)インド､モロッコ(ターメリック)インド､中国(クミン)インド､イラン	東京都八王子市	2018/5/31 製造	2018/6/30	Ge	検出せず	1.18	検出せず	1.30	検出せず	1.45
16384	16	酒･調味料	酢みそ	―――	福岡県柳川市	2018/6/18 製造	2018/6/29	Ge	検出せず	0.74	検出せず	0.89	検出せず	1.02
16383	16	酒･調味料	からし酢みそ	―――	福岡県柳川市	2018/6/12 製造	2018/6/29	Ge	検出せず	0.89	検出せず	0.87	検出せず	0.94
16325	16	酒･調味料	焼肉のたれ(野菜＆フルーツ)	―――	福岡県糟屋郡	2018/6/5 製造	2018/6/25	Ge	検出せず	0.82	検出せず	0.78	検出せず	1.10
16324	16	酒･調味料	味付塩こしょう(詰替用)	―――	福岡県福岡市	2018/5/7 製造	2018/6/25	Ge	検出せず	0.70	検出せず	1.07	検出せず	1.01
16297	16	酒･調味料	ピザソース	(トマト)北海道､秋田県､長野県､山梨県	佐賀県唐津市	2018/4/21 製造	2018/6/21	Ge	検出せず	0.81	検出せず	0.76	検出せず	1.37
16257	16	酒･調味料	一番搾り国産なたねサラダ油	(なたね種子)北海道、青森県､九州各地	鹿児島県姶良郡	2017/11/1 製造	2018/6/18	Ge	検出せず	0.95	検出せず	0.88	検出せず	1.08
16256	16	酒･調味料	国産なたね油	(なたね種子)北海道、青森県､九州各地	鹿児島県姶良郡	2018/2/1 製造	2018/6/18	Ge	検出せず	0.85	検出せず	0.88	検出せず	0.94
16308	107	その他	ＢＭ菌体	―――	山梨県甲斐市	2018/6/18 製造	2018/6/22	Ge	検出せず	0.98	検出せず	1.11	検出せず	1.10

検査結果については、ホームページでも週に一度のペースでお知らせします。表記についてもホームページと同様にしています

●放射性セシウムの基準値について

2012年4月からの国の基準は、一般食品100ベクレル/kg、乳児用食品・牛乳50ベクレル/kg、飲料水10ベクレル/kg以下です。
グリーンコープは取り扱うすべての商品や原料について10ベクレル/kgを自主基準とし、10ベクレル/kg以上の数値が出た場合、共同体理事会に報告し、取り扱いについて検討・決定することにしています。

●グリーンコープでの放射能検査内容と報告について

検査対象エリア　グリーンコープでは、商品や原料について放射能汚染が心配される地域は関東から東北地方が中心であるものの、必ずしもエリアを限定して考えるべきではないという判断で、また利用される組合員の心配に対応するためにも検査対象を全国に広げています。また外国産の食品も検査対象にしています。

検査対象　2011年3月11日以降に、生産・製造・保管されていた商品及び原料を順次検査しています。定期的なサイクルで検査を行えるよう年間計画を立てて検査します。

検査機関　2011年10月よりグリーンコープ放射能測定室（福岡市）で検査を開始しました。

検査日　検体を測定した日を記入しています。

検査結果の表記　ヨウ素131とセシウム134、セシウム137の3種類について結果をお知らせします。検出限界値未満の結果については「検出せず」と表記します。「検出限界値」とは、測定において検出できる最小値のことをいいます。放射能の特性として、同じ機器で測定しても検体ごとに検出限界値は変動します。
※検出限界値未満とは、放射能は0ではなく、放射能は存在する可能性があるということです。厚生労働省から2011年9月29日付けで、検出限界値未満の結果については、測定によって得られた検出限界値を表示するよう通知が出されており、国や自治体から公表される検査結果には、検出限界値が表示されるようになりました。